

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
機械工学プログラム		
肥後陵佑, 平山晴菜, 飯沼匠, 片野田洋	小型ハイブリッドロケット打上げ実験に向けたアクシデントシミュレーション	日本機械学会九州支部第77期総会・講演会
平山晴菜, 肥後陵佑, 田辺敦史, 山元康平, 片野田洋	小型ハイブリッドロケットのパラシュートによる回収機構の不時放出の原因に関する考察	第6回ハイブリッドロケットシンポジウム
肥後陵佑, 平山晴菜, 入江将崇, 片野田洋	小型ハイブリッドロケットパラシュート開傘試験を目的とした大型水ロケットの開発	第6回ハイブリッドロケットシンポジウム
田辺敦史, 入江将崇, 平山晴菜, 片野田洋	大型水ロケット打上げ実験による小型ハイブリッドロケット4号機電装システムの検証	第6回ハイブリッドロケットシンポジウム
平山晴菜, 肥後陵佑, 田辺敦史, 山元康平, 片野田洋	小型ハイブリッドロケットのパラシュートによる回収機構の改良	日本機械学会九州支部第77期総会・講演会
藤崎龍乃, 田淵大介, 佐島隆生	CFRPのFW成形における製造条件が残留応力に及ぼす影響	2023年度精密工学会秋季大会 学術講演会
竹宮隆弘, 田淵大介	FW法における製造条件がCFRPの機械的特性に及ぼす影響	2023年度精密工学会秋季大会 学術講演会
白旗優樹, 田淵大介	CFRP円筒の積層構成がその穴加工に及ぼす影響	2023年度精密工学会秋季大会 学術講演会
上谷俊平, 関通広, 熊澤典良	溝列工具を用いた冷間押し出し加工によるアルミニウム加工表面性状に及ぼす塑性流動の影響	2023年度塑性加工春季講演会
佐藤 生舞希, 武田昇大, 増原大稀, 片野田洋, 高口裕芝, 徳永正勝, 峯杉賢治, 片野田洋	1kN級ハイブリッドロケットエンジンにおけるアクリルと高密度ポリエチレンのラジアルホール燃料の推力の比較 地方から宇宙を目指す ～鹿児島ロケットの挑戦～	日本機械学会2023年度年次大会 第11回日本航空宇宙精神神経学会鹿児島大会
増野奏人, 片野田洋	ノズル壁面温度による超音速ノズル内流れの推定法の検討	日本機械学会2023年度年次大会
平山晴菜, 肥後陵佑, 田辺敦史, 片野田洋	小型ハイブリッドロケットのパラシュートによる回収機構の不時放出の原因考察	日本機械学会2023年度年次大会
吉次凌, 西村悠樹	確率制御バリア関数に基づく線形二次システムの状態制約制御設計	第67回システム制御情報学会研究発表講演会
今林琢実, 福原 稔, 中尾光博 松本光平, 福原 稔, 中尾光博	複合旋回噴流の捕集流量に及ぼす僅少ノズル深さの影響 排砂促進板を用いた水力輸送特性に関する実験的研究（最適な流路高さにおける促進板の設置間隔および深さの影響）	日本機械学会 日本機械学会
今林琢実, 福原 稔, 中尾光博 松本光平, 福原 稔, 中尾光博	複合旋回噴流の捕集流量に及ぼす僅少ノズル深さの影響 排砂促進板を用いた水力輸送特性に関する実験的研究（最適な流路高さにおける促進板の設置間隔および深さの影響）	日本機械学会 日本機械学会
山岡拓瑞, 西村悠樹	確率的振動を伴う二輪車両ロボットの衝突防止制御	ロボティクス・メカトロニクス講演会2023
中野一輝, 西村悠樹	二輪車両モデルのノイズを含む線形最適レギュレータ	第67回システム制御情報学会研究発表講演会
西村悠樹, 星野健太	確率制御バリア関数を用いた確率安全制御設計について	第11回制御部門マルチシンポジウム
Yuki Nishimura	On safety-probability compensator based on stochastic control barrier functions	The 55th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications (SSS '23)
上谷俊平, 下野航平, 熊澤典良 T. Taniguchi, K. Sato, D. Kato, H. Iwakiri, Y. Watanabe, T. Nozawa	銅の冷間押し出しによる鋳油相転移の評価 Binding energy of hydrogen atoms to vacancy-carbon-hydrogen complexes in α -iron under uniaxial compressive and hydrostatic strain	日本銅学会第63回講演大会 21th International Conference on Fusion Reactor Materials (ICFRM-21)
K. Sato, K. Ueno, D.C. Geng, R. Kasada, M. Ando, K. Yabuuchi, Q. Xu, M. Hatakeyama, Y. Watanabe, T. Nozawa	Effect of hydrogen on mechanical properties in single-crystal tungsten irradiated with Fe ions at high temperatures	21th International Conference on Fusion Reactor Materials (ICFRM-21)
杉尾 真吾, 松崎 健一郎 吉田 英樹, 松崎 健一郎, 近藤 孝広, 石川 諭	冠状面の運動と上半身を考慮した受動型動的二足歩行 2次元集中系モデルによるパラメトリックスピーカの波動解析 (PMLによる無反射境界の検討)	日本機械学会D&D2023 日本機械学会D&D2023
緒方 海希, 松崎 健一郎, 劉 孝宏, 中江 貴志	4節リンク式動吸振器の設計法と制振性能に関する検討	日本機械学会D&D2023
松本 雄大, 劉 孝宏, 中江 貴志, 松崎 健一郎, 塚本 恵三, 平田 直之	リーマ加工における加工穴多角形化現象の防止対策と検出方法に関する研究	日本機械学会D&D2023
森田 晃平, 中江 貴志, 劉 孝宏, 松崎 健一郎, 北村 純一	HV車における歯打ちに関する基礎的研究	日本機械学会D&D2023
鮫島 隆汰, 松崎 健一郎, 劉 孝宏, 中江 貴志, 塚本 恵三, 平田 直之	非等方的に支持されたエンドミルの剛性の主軸が自励びびりの安定性に及ぼす影響	日本機械学会D&D2023

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
機械工学プログラム		
Masaaki Koganemaru, Tomoki Shiota, Koki Shiotsuka, Satoshi Matsumoto, Toru Ikeda	Experimental and numerical study for mechanical stress effects of SOI-power-nMOSFETs under parasitic bipolar region	IMPACT 2023
井上 将太郎, 小金丸 正明, 三成 剛生, 北口 絵理, 池田 徹	負荷方向の違いによる有機薄膜トランジスタの電気特性変動における接触抵抗の影響	Mate2024
中川 柊, 石井 英敏, 池田 徹, 小金丸 正明, 加々良 剛士	パワーモジュール内部における封止樹脂-金属基板接合部の疲労き裂進展挙動の究明	Mate2024
上野 優真, 小金丸 正明, 加藤 雅也, 宍戸 信之, 池田 徹, 葉山 裕, 萩原 世也, 宮崎 則幸	パワーモジュール用ワイヤ接合部の「機械的疲労試験」による寿命評価	2023JIEPワークショップ
中川 柊, 石井 英敏, 池田 徹, 小金丸 正明, 加々良 剛士	パワーモジュール内部の金属基板・樹脂間における疲労き裂進展挙動の解明	日本機械学会第36回計算力学講演会
馬場 亘輝, 小金丸 正明, 川崎 稜登, 宍戸 信之, 池田 徹, 葉山 裕, 萩原 世也, 宮崎 則幸	パワーモジュール用ダイアタッチ部の繰返しせん断 負荷試験による疲労寿命評価	日本機械学会第36回計算力学講演会
稲田 拓朗, 池田 徹, 小金丸 正明	分子静力学法を利用した数値実験による、混合モード?荷重下における異方性異種材接合角部のき裂等価臨界応力拡大係数の推定	日本機械学会M&M2023材料力学カンファレンス
池尻 軍馬, 池田 徹, 小金丸 正明	3次元異方性異種圧電材料接合角部の電界・熱・機械的荷重連成状態で?の応力拡大係数解析	日本機械学会M&M2023材料力学カンファレンス
井上 将太郎, 小金丸 正明, 三成 剛生, 北口 絵理, 池田 徹	TLMによる曲げ負荷下での有機薄膜トランジスタの電気特性変動における接触抵抗の影響評価	MES2023
倉員 友希, 池田 徹, 小金丸 正明, 西村 哲郎	ZnAl共析合金を用いた拡散プロセスと接合部の疲労特性の研究	MES2023
福田 将平, 小金丸 正明, 三成 剛生, 北口 絵理, 宍戸 信之, 神谷 庄司, 池田 徹	ペンタセンを用いた有機薄膜トランジスタの合掌曲げ疲労評価	MES2023
折尾 五熙, 小金丸 正明, 神谷 庄司, 宍戸 信之, 関根 智仁, 三成 剛生, 池田 徹, 時任 静士	圧縮または引張り方向の合掌曲げによる有機エレクトロニクス用印刷 Ag配線の疲労評価	MES2023
Toru Ikeda, Hiroaki Yamamoto, Tomoki Kurakazu, Masaaki Koganemaru, Tetsuro Nishimura	Improved Lead-Free Diffusion Bonding Process for Power Devices Utilizing ZnAl Eutectoid Alloy	ATEM-iDlCs '23
Masaaki Koganemaru, Masakazu Uchino, Toru Ikeda	Residual stress measurement in electronic packages by sampling moiré method using X-ray images	ATEM-iDlCs '23
Toru Ikeda, Shu Nakagawa, Masaaki Koganemaru and Takeshi Kakara	Low cycle fatigue of an interface between a substrate and molding resin in a power module	ICEP 2023
井上 将太郎, 小金丸 正明, 三成 剛生, 北口 絵理, 池田 徹	TLMによる曲げ負荷下での有機薄膜トランジスタの電気特性変動における接触抵抗の影響評価	MES2023 (第33回マイクロエレクトロニクスシンポジウム)8B2-3
Masaaki Koganemaru, Tomoki Shiota, Koki Shiotsuka, Satoshi Matsumoto, Toru Ikeda	Experimental and numerical study for mechanical stress effects of SOI-power-nMOSFETs under parasitic bipolar region	IMPACT2023
Toru Ikeda, Shu Nakagawa, Masaaki Koganemaru and Takeshi Kakara	Low cycle fatigue of an interface between a substrate and molding resin in a power module	ICEP (International Conference on Electronics Packaging) 2023
Masaaki Koganemaru, Masakazu Uchino, Toru Ikeda	Residual stress measurement in electronic packages by sampling moiré method using X-ray images	The Advanced Technology in Experimental Mechanics and International DIC Society Joint Conference 2023 (ATEM-iDlCs '23)
Toru Ikeda, Hiroaki Yamamoto, Tomoki Kurakazu, Masaaki Koganemaru and Tetsuro Nishimura	Improved Lead-Free Diffusion Bonding Process for Power Devices Utilizing ZnAl Eutectoid Alloy	The Advanced Technology in Experimental Mechanics and International DIC Society Joint Conference 2023 (ATEM-iDlCs '23)
松尾 圭一郎, 久保 悠, 山本 哲也, 田藤 京, 池田 徹	半導体パッケージの金属/樹脂界面における剥離評価手法の研究	Mate2024 (第30回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム) pp. 320-323
上野 優真, 小金丸 正明, 加藤 雅也, 宍戸 信之, 池田 徹, 葉山 裕, 萩原 世也, 宮崎 則幸	パワーモジュール用ワイヤ接合部の「機械的疲労試験」による寿命評価	2023 (第32回) JIEP修善寺ワークショップ WS23-1
井上 将太郎, 小金丸 正明, 三成 剛生, 北口 絵理, 池田 徹	負荷方向の違いによる有機薄膜トランジスタの電気特性変動における接触抵抗の影響	Mate2024 (第30回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム) pp. 148-152

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
機械工学プログラム		
中川 稔, 石井 英敏, 池田 徹, 小金丸 正明, 加々良 剛士	パワーモジュール内部における封止樹脂-金属基板接合部の疲労き裂進展挙動の究明	Mate2024 (第30回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム) pp. 83-86
中川 稔, 石井 英敏, 池田 徹, 小金丸 正明, 加々良 剛士 馬場 亘輝, 小金丸 正明, 川崎 稜登, 宍戸 信之, 池田 徹, 葉山 裕, 萩原 世也, 宮? 則幸 稲田 拓朗, 池田 徹, 小金丸 正明	パワーモジュール内部の金属基板・樹脂間における疲労き裂進展挙動の解明 パワーモジュール用ダイアタッチ部の繰り返しせん断 負荷試験による疲労寿命評価	CMD2023 日本機械学会第36回 計算力学講演会 OS-1005 CMD2023 日本機械学会第36回 計算力学講演会 OS-1004
池尻 軍馬, 池田 徹, 小金丸 正明	分子静力学法を利用した数値実験による, 混合モード荷重下における異方性異種材接合角部のき裂等価臨界応力拡大係数の推定 3次元異方性異種圧電材料接合角部の電界・熱・機械的荷重連成状態での応力拡大係数解析	日本機械学会M&M2023 材料力学カンファレンス CL0505 日本機械学会M&M2023 材料力学カンファレンス CL0501
折尾 五熙, 小金丸 正明, 神谷 庄司, 宍戸 信之, 関根 智仁, 三成 剛生, 池田 徹, 時 任 静士	圧縮または引張り方向の合掌曲げによる有機エレクトロニクス用印刷 Ag配線の疲労評価	MES2023(第33回マイクロエレクトロニクスシンポジウム)8C2-1
福田 将平, 小金丸 正明, 三成 剛生, 北口 絵理, 宍戸 信之, 神谷 庄司, 池田 徹	ペンタセンを用いた有機薄膜トランジスタの合掌曲げ疲労評価	MES2023(第33回マイクロエレクトロニクスシンポジウム)8C2-2
倉員 友希, 池田 徹, 小金丸 正明, 西村 哲郎	ZnAl共析合金を用いた拡散プロセスと接合部の疲労特性の研究	MES2023(第33回マイクロエレクトロニクスシンポジウム)8B1-4
大場昂人, Park Taewon, 熊澤典良, 島義弘, 奈良大作, 上谷俊平 大場昂人, 熊澤典良, 島義弘, 奈良大作, 上谷俊平 山田優輔, 熊澤典良, 奈良大作, 上谷俊平	読み聞かせにおける児童の頭部の揺動を可視化するシステム —集中力の維持と頭部揺動— 読み聞かせにおける頭部揺動の解析結果のWeb 表示	CIEC 2023 PCカンファレンス, pp. 69-72, 2023 2023 九州PCカンファレンス in 九州大学, pp. 13-14, 2023 2023 九州PCカンファレンス in 九州大学, pp. 23-24, 2023
LI XIYUA, 熊澤典良, 奈良大作, 上谷俊平	大学内に分散した店舗を繋ぐ混雑システム —SmaMEの新機能—	2023 九州PCカンファレンス in 九州大学, T-B-1
大場昂人, 熊澤典良, 島義弘, 奈良大作, 上谷俊平	読み聞かせにおける幼児の頭部揺動の可視化と集中状態の評価	第81回鹿児島心理学会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
<p>電気電子工学プログラム</p> <p>Y. Ogawa, J. Okishita, K. Uchida, Y. Uchiyama T. Nomiyama, Y. Horie 前田 俊祐、野見山 輝明、堀江 雄二</p> <p>内田 健斗、大木下 潤、小川 裕貴、松田 健太郎、内山 裕美菜、野見山 輝明、堀江 雄二</p> <p>川崎 真吾、中釜 悠気、小原 雅史、野見山 輝明、堀江 雄二</p> <p>大浦健太郎、黒木雅哉、小原雅史、野見山 輝明、堀江雄二</p> <p>真中浩貴 真中浩貴、豊田健晟、三浦陽子</p> <p>真中浩貴、白神英治、豊田健晟、三浦陽子 豊田健晟、三浦陽子、真中浩貴 白神英治、豊田健晟、真中浩貴、三浦陽子</p> <p>豊田健晟、三浦陽子、真中浩貴</p> <p>片山翔大、豊田健晟、三浦陽子、真中浩貴</p> <p>安信大輔、西川健二郎</p> <p>篠原篤志、山本吉朗 Daisuke Yasunobu and Kenjiro Nishikawa</p> <p>大浦健太郎、黒木雅哉、小原雅史、野見山 輝明、堀江雄二</p> <p>Akifumi KAWAGOE, Masaki OSHIKAWA, Shun MIURA, Hiroshi MIYAZAKI, Masataka IWAKUMA 甲斐祐一郎、鮫島康之介</p> <p>伊藤陸、甲斐祐一郎</p> <p>濱田侑希、甲斐祐一郎</p> <p>Yuichiro KAI, Satoshi NAKAHARA</p> <p>Tetsuji Okuda</p> <p>永田 秀輝、宮原 誉、川越 明史、平野 直樹 摺木 惇人、川越 明史、平野 直樹、小野寺 優太、三戸 利行 元木 悠太、摺木 惇人、川越 明史、平野 直樹 中川 心平、鳥居 龍ノ介、川越 明史、三浦 峻、宮崎 寛史、岩熊 成卓 Akifumi KAWAGOE, RYUNOSUKE Torii, SHINPEI Nakagawa, Shun MIURA, Hiroshi MIYAZAKI, Masataka IWAKUMA 高島敦史*、宮崎寛史*、川越明史、三浦峻*、吉田幸市*、佐藤誠樹*、佐々滉太*、岩熊成卓* 川越明史</p>	<p>Attempts to improve conductivity of non-woven fabrics by core-sheath structure of amorphous IZO nanofibers 光蓄電池の蓄電層として用いる酸化チタン/ポリアニリン複合体の充放電量を制御したときの電気化学インピーダンス アモルファス IZO ナノファイバ不織布の導電性向上への試み</p> <p>$\text{Li}_3\text{V}_2(\text{PO}_4)_3$ のコアシースナノファイバ化による充放電特性の向上</p> <p>$\text{Li}_{0.35}\text{La}_{0.55}\text{TiO}_3 / \text{Li}_4\text{Ti}_5\text{O}_{12}$ 電極界面でのイオン伝導特性</p> <p>量子スピン系における計測インフォマティクス の発展 複屈折イメージング測定による応力誘起強誘電体SrTiO_3の分域観察に適した温度系列分析法の開発 機械学習を用いた磁性強誘電体$(\text{C}_2\text{H}_5\text{NH}_3)_2\text{CuCl}_4$の物性評価法の開発 階層ベイズ推定を用いた応力下$\text{SrTiO}_3$の強誘電状態の観察 機械学習を用いた磁性強誘電体$(\text{C}_2\text{H}_5\text{NH}_3)_2\text{CuCl}_4$の複屈折像の解析</p> <p>ベイズ推定を用いた応力誘起強誘電状態SiTiO_3の解析</p> <p>リカレントニューラルネットワークを用いた複屈折像の解析手法の開発 最適アウトフェージング角と高出力増幅器動作級の関係</p> <p>PWMインバータ駆動PMSMの惰行性能の比較 Outphasing angle variation of various class-operations on outphasing amplifiers</p> <p>$\text{Li}_{0.35}\text{La}_{0.55}\text{TiO}_3/\text{Li}_4\text{Ti}_5\text{O}_{12}$ 電極界面でのイオン伝導特性</p> <p>External-Field Effect on Parallel Conductor Composed of Superconducting Tapes</p> <p>誘導電流加熱法によってひずみ取焼鈍されたモータコアのティース部における磁気特性評価 フェライトコアと磁束収束板を用いた鉄心材料の局所加熱法の検討</p> <p>二相回転励磁下におけるハイブリッドロータのトルク測定</p> <p>MEASUREMENT OF INDUCTANCE DISTRIBUTION IN NON-ORIENTED ELECTRICAL STEEL SHEET BY HIGH-FREQUENCY INDUCTION HEATING TREATMENT WITH MAGNETIC FLUX CONCENTRATION PLATE</p> <p>Mixed-Valence Titanates Having Spin-Singlet Dimer Correlation</p> <p>REBCOテープ線を集合させた大容量導体の新しい健全性診断方法の開発 縮小版FAIR導体の交流損失評価</p> <p>ステンレステープを共巻きしたYBCOダブルパンケーキコイルの交流損失特性 空芯型REBCO誘導電動機用回転子の損失特性評価</p> <p>Measurements of the induced current in REBCO rotor with air core in the induction motor</p> <p>大小2種類のREBCOダブルパンケーキコイルを組み合わせた電機子コイルの電流分布特性</p> <p>高温超伝導コイルを用いた静止型磁気冷凍機の可能性</p>	<p>The 8th Asian Applied Physics Conference 2023年 応用物理学会九州支部 学術講演会 2023年 応用物理学会九州支部 学術講演会</p> <p>2023年 応用物理学会九州支部 学術講演会 2023年 応用物理学会九州支部 学術講演会 第19回量子スピン系研究会 応用物理学会 第71回春季学術講演会</p> <p>日本物理学会2024年春季大会 日本物理学会2024年春季大会 第129回日本物理学会九州支部 例会 第129回日本物理学会九州支部 例会 第129回日本物理学会九州支部 例会 2024年電子情報通信学会ソサイエティ大会 C-2A-23 電気学会全国大会 Joint Workshop of Thailand-Japan MicroWave Workshop and Asian Wireless Power Transfer Workshop 2023 (TJMW&AWPT 2023), YE-09 2023年 応用物理学会九州支部 学術講演会</p> <p>16th European Conference on Applied Superconductivity, EUCAS2023 第32回MAGDAコンファレンスin 金沢 第32回MAGDAコンファレンスin 金沢 第32回MAGDAコンファレンスin 金沢 21th International Symposium on Applied Electromagnetics and Mechanics (ISEM2023) The 22nd Japan-Korea-Taiwan Symposium on Strongly Correlated Electron Systems (JKT22) 2023年度秋季低温工学・超電導学会 2023年度秋季低温工学・超電導学会 2023年度秋季低温工学・超電導学会 2023年度秋季低温工学・超電導学会 MT-28 International Conference on Magnet Technology 2023年度春季低温工学・超電導学会</p> <p>東北・北海道支部研究会/第2回材料研究会</p>

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
電気電子工学プログラム		
押川昌樹、吉田尚貴、川越明史、三浦峻*、宮崎寛史*、岩熊成卓* 三浦峻*、公文麻人*、増田陽平*、中村一稀*、宮崎寛史*、川越明史、吉田幸市*、佐藤誠樹*、佐々湊太*、岩熊成卓* 鳥居龍ノ介、中川心平、川越明史、三浦峻*、宮崎寛史*、岩熊成卓* 豊田健晟、三浦陽子、真中浩貴 平山斉、秋山輝和、今盛聡	並列導体を構成する超伝導テープ線幅広面に垂直な外部磁界がテープ間電流分布に及ぼす影響 電機子コイルにおけるREBa2Cu30y並列導体の素線間電流分流の簡易解析手法 空新型REBCO誘導電動機用回転子の特性評価 機械学習を用いた応力誘起強誘電体SrTiO ₃ の強誘電分域の特定 レアアースフリーリニアモータの開発	2023年度春季低温工学・超電導学会 2023年度春季低温工学・超電導学会 2023年度春季低温工学・超電導学会 日本物理学会第78回年次大会 2023年電気学会産業応用部門大会
打田正樹、平山斉、江澤光晴、佐藤光秀、岸田和也、矢島久志 遠矢貴一郎、平山斉、川畑秋馬	SDGsを達成するリニアモータ 磁化曲線モデルを用いた位置センサレス制御リニアスイッチトリラクタンスモータの始動	2023年電気学会産業応用部門大会 2023年電気学会産業応用部門大会
武藤邦明、平山斉、川畑秋馬、秋山輝和、今盛聡 元田龍杜、平山斉、川畑秋馬	突極構造を持つリニア同期モータの位置センサレス制御システムの構築 高温超伝導リニアスイッチトリラクタンスモータ特性評価用実験機の励磁巻線の作製	2023年電気学会産業応用部門大会 2023年電気学会産業応用部門大会
寺脇創太、平山斉、川畑秋馬	半波整流自励方式可変界磁リニア同期モータの効率特性評価	2023年電気学会産業応用部門大会
遠矢貴一郎、平山斉、川畑秋馬	磁化曲線モデルを用いた位置センサレス制御リニアスイッチトリラクタンスモータの往復駆動	電気学会マグネティックス／リニアドライブ合同研究会
武藤邦明、平山斉、川畑秋馬、秋山輝和、今盛聡 元田龍杜、平山斉、川畑秋馬	突極構造を持つリニア同期モータの低速域位置センサレス制御の実機実験 高温超伝導励磁巻線を用いたリニアスイッチトリラクタンスモータの試作	電気学会マグネティックス／リニアドライブ合同研究会 電気学会マグネティックス／リニアドライブ合同研究会
前田晃佑、平山斉、川畑秋馬、吉村幸雄、増田淳 寺脇創太、平山斉、川畑秋馬	太陽電池モジュール上への火山灰の固着とそれに伴う出力低下特性に関する研究 半波整流自励方式可変界磁リニア同期モータの推力向上のためのモータ構造の検討	2023年度（第76回）電気・情報関係学会九州支部連合大会 2023年度（第76回）電気・情報関係学会九州支部連合大会
元田龍杜、平山斉、川畑秋馬	非対称Hブリッジインバータを用いた高温超伝導リニアスイッチトリラクタンスモータ用駆動システムの作製	2023年度（第76回）電気・情報関係学会九州支部連合大会
遠矢貴一郎、平山斉、川畑秋馬	リニアスイッチトリラクタンスモータの初期可動子位置推定	2023年度（第76回）電気・情報関係学会九州支部連合大会
近森希望、永山悟志、平山斉、川畑秋馬	外部磁界印加用マグネット内の磁場分布対称性の改善によるピックアップコイル法におけるキャンセル残りの低減	第106回2023年度秋季低温工学・超電導学会研究発表会
開惇平、八野知博	k-meansクラスタリングを適用したPSO調整型GPモデルによる電力系統の多段先予測器構築	第42回計測自動制御学会九州支部学術講演会
竹ノ下颯吾、八野知博	k-means法と時間重み付けGPモデルによる移動窓型オンライン同定	第42回計測自動制御学会九州支部学術講演会
山崎大次郎、八野知博	k-meansクラスタリング及びGPモデルを用いた非線形システムの変移動窓型オンライン同定	2023年度電気・情報関係学会九州支部連合大会
森山広聖、八野知博	PSO調整型GPモデルによる多段先予測器に基づいた電力系統のモデル予測制御	2023年度電気・情報関係学会九州支部連合大会
川畑慶弥、八野知博	独立変数型共分散関数に基づくガウシャンプロセスモデルによる九州地区の電力需要予測	2023年度電気・情報関係学会九州支部連合大会
河内優樹、八野知博	ガウシャンプロセスモデルを用いた連続時間Hammersteinシステムの二段階同定	2023年度電気・情報関係学会九州支部連合大会
能登原慶太、甲斐祐一郎、福崎智数	遠心力印加時における無方向性電磁鋼板の磁気特性測定システムの改良	電気学会マグネティックス研究会資料、MAG-23-094
榎下拓治、甲斐祐一郎、榎園正人	可動式回転子を用いた三相誘導電動機モデル鉄心のベクトル磁気特性測定システムの改良	電気学会マグネティックス研究会資料、MAG-23-099
甲斐祐一郎、中原聡志	高周波誘導加熱処理が無方向性電磁鋼板のインダクタンス分布に及ぼす影響	電気学会マグネティックス研究会資料、MAG-23-100
T. Izaki, M. Sekiya, K. Takasu, M. Arizono, and T. Okuda	Substitution Effects on the Thermoelectric Properties of Corundum-Type Ti ₂ O ₃	The 22nd Japan-Korea-Taiwan Symposium on Strongly Correlated Electron Systems (JKT22)
K. Akimoto, K. Ikeda, T. Yoshida, K. Takasu, T. Izaki, T. Okuda, and T. Katsufuji	Photoinduced dynamics of the insulator-metal transition in Ti ₂ O ₃	The 22nd Japan-Korea-Taiwan Symposium on Strongly Correlated Electron Systems (JKT22)
大川万里生、武上大介, D. S. Christovam, M. Ferreira-Carvalho, C.-Y. Kuo, C. T. Chen, 三吉野節, 高須和也, 奥田哲治, C. F. Chang, A. L. H. Tjeng, 溝川貴司	X線吸収分光の線二色性におけるTi ₂ O ₃ のc軸方向Ti二量体形成のMg置換効果	日本物理学会第78回年次大会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
<p style="text-align: center;">電気電子工学プログラム</p> <p>秋元郁, 池田凱, 吉田大凌, 高須和也, 猪崎哲郎, 奥田哲治, 勝藤拓郎 猪崎哲郎, 関屋南星, 黒田優志郎, 奥田哲治 奥田哲治</p> <p>猪崎哲郎, 高須和也, 有菌実駿, 関屋南星, 黒田優志郎, 桑原英樹, 勝藤拓郎, 奥田哲治</p>	<p>絶縁体-金属転移を示すTi₂O₃の光誘起ダイナミクス</p> <p>元素置換したコランダム型Ti₂O₃の熱電特性</p> <p>擬ブルッカイト型酸化物Mg_{1-x}Ti_{2+x}O₅の基礎物性</p> <p>MgTiO₃-Ti₂O₃混晶系の熱電特性と基礎物性</p>	<p>日本物理学会第78回年次大会</p> <p>日本物理学会第78回年次大会</p> <p>2023年度 早稲田大学各務記念材料技術研究所 環境整合材料基盤技術共同研究拠点 共同研究成果報告会</p> <p>2023年度 第10回 ZAIKEN フェスタ</p>

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
海洋土木工学プログラム		
福留勘太, 高田雄大, 伊藤真一, 酒匂一成 Kakinuma, T.	携帯型ミニディスクインフィルトロメータの試験データに基づく不飽和浸透特性の推定 Tsunami generation and amplification by multiple air pressure waves over seabed topography	第58回地盤工学研究発表会講演概要集 Global Scientific Congress on Geology and Earth Science 第58回地盤工学研究発表会
福永竜世, 伊藤真一, 酒匂一成 Kakinuma, T.	不飽和浸透シミュレーションに対するPhysics-Informed Neural Networksの適用 Generation and amplification of tsunamis due to air pressure waves over topography	第58回地盤工学研究発表会 4th Edition of World Congress on Geology and Earth Science 土木学会第78回年次学術講演会
久田方輝 柿沼太郎	航空機の離着陸に対する大型浮体空港の応答の数値解析（久田方輝, 柿沼太郎） 気圧波によって生成される表面波及び内部波の数値解析	土木学会第78回年次学術講演会
出口 青空, 審良 善和, 山口 明伸	RC構造物における断面修復を伴う電気防食工法の適切な管理位置に関する実験的検討	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
正田詩織, 審良善和, 山口明伸, 小池賢太郎	断面補修材に含有されるポリマー量が鉄筋腐食に及ぼす影響	コンクリート工学年次大会2023
中山 稔平, 審良 善和, 山口 明伸, 伊川 辰茂, 安江 省吾	港湾鋼構造物に適用される電気防食工法の磁気吸着固定の有効性検討	第43回防錆防食技術発表大会
武中宏樹, 審良善和, 山口明伸, 神頭峰磯	鋼構造物における塗膜保護を目的とした防食シートの施工方法に関する検討	第43回防錆防食技術発表大会
今長谷円香, 審良 善和, 山口 明伸, 森 祐介, 庄本奈津子	シラスを添加した亜硝酸リチウム含有水性エポキシ樹脂系防錆材の開発研究	第43回防錆防食技術発表大会
鴨井里佳, 審良 善和, 山口 明伸, 桐野正人	鉄鋼スラグ水和固化体を用いた藻場造成ブロックの適用性に関する検討	第48回海洋開発シンポジウム
Madoka Imahase, Akira Yoshikazu, Toshinobu Yamaguchi	Influence of Trace Metals in Galvanizing on Corrosion Resistance of Plating Film	12th Asia Pacific General Galvanizing Conference
Hiroto Tomiyoshi, Akira Yoshikazu, Toshinobu Yamaguchi	Corrosion resistance of Galvanized Steel Bars in Concrete	12th Asia Pacific General Galvanizing Conference
鴨井里佳, 審良 善和, 山口 明伸, 桐野正人	鉄鋼スラグ水和固化体を用いた藻場造成ブロックの適用性に関する検討	第48回海洋開発シンポジウム(2023)
藤本裕二, 審良善和, 山口明伸, 森泰一郎	塩害と中性化を受けるCA2混和コンクリートを用いたRC構造物の耐久性	コンクリート工学年次大会2023
立石大志, 審良善和, 山口明伸, 平本真也	温泉土壌環境下における高炉スラグ微粉末の置換率を変化させたコンクリートの耐酸性	コンクリート工学年次大会2023
武中 宏樹, 審良 善和, 山口 明伸, 神頭 峰磯	鋼構造物における塗膜保護を目的とした防食シートの施工性に関する検討	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
神山 惇, 末次 大輔, 福林 良典, 審良 善和, 三田部 均	発泡ウレタン軽量盛土の地震時挙動に関する解析的検討	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
鴨井 里佳, 審良 善和, 山口 明伸, 桐野 正人	鉄鋼スラグ水和固化体を用いた藻場造成ブロックの適用性検討	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
猿渡 幸子, 審良 善和, 山口 明伸, 小池 賢太郎	異なる環境に設置した海水練りコンクリート中鉄筋の腐食傾向	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
岡田 圭吾, 審良 善和, 山口 明伸, 岡 流聖, 中須 幹生	撥水剤を混和したコンクリートの強度特性と撥水効果	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
富吉 陽斗, 審良 善和, 石田 知子, 太田 健司	コンクリート中PVB-S被覆鉄筋の防錆効果と塗膜健全性	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
海洋土木工学プログラム		
藤本裕二, 審良善和, 山口明伸, 森泰一郎	塩害と中性化を受けるCA2混和コンクリートを用いたRC構造物の耐久性	コンクリート工学年次大会 2023
柿沼太郎	地形上で複数の気圧波によって生成される津波	京都大学数理解析研究所 RIMS 共同研究（公開型）「非線形波動現象の数理とその応用」 JpGU meeting 2023
米丸 大瑛, 白澤 元気, 加古 真一郎, 中村 啓彦	Impact of sea surface variability of Yellow and Japan seas on the baiu season precipitation in the southern part of Kyushu, Japan	第70回海岸工学講演会
柿沼太郎	航空機の離着陸によって大型浮体空港に生成される浮体波の数値解析（柿沼太郎・久田方輝）	第70回海岸工学講演会
室屋龍之介・加古真一郎・松岡大祐・磯辺 篤彦	市民科学と深層学習による街中プラスチックごみ量の推定	2023年度日本海洋学会秋季大会
日高弥子・村上幸史郎・川原 慎太郎・中川 友進・杉山大祐・加古真一郎・松岡大祐	Transformerモデルを用いたピクセルレベルでの海岸プラごみ個別 検出の試み:現状と課題	2023年度日本海洋学会秋季大会
高橋幸弘・シャケル モハマド・加古真一郎	超小型衛星による海洋ゴミ観測	2023年度日本海洋学会秋季大会
室屋 龍之介, 加古 真一郎, 松岡 大祐, 磯辺 篤彦	市民科学と深層学習による街中プラスチックごみ量の推定	JpGU meeting 2023
日高 弥子, 村上 幸史郎, 川原 慎太郎, 杉山 大祐, 加古 真一郎, 松岡 大祐	海岸プラごみ物体検出用データセットとその活用による初期結果	JpGU meeting 2023
小森田 智大, 一宮 睦雄, 小針 統, 久米 元, 加古 真一郎, 幅野 明正, 有田 洋一, 牧野 文洋 Kakinuma, T	Microplankton community succession after the inflow of the Kuroshio Current at the mouth of Kagoshima Bay	JpGU meeting 2023
柿沼太郎	Tsunamis generated and amplified by atmospheric pressure waves over seabed topography 様々な原因で発生する津波とそれらの特性	11th International Conference on Asian and Pacific Coasts (APAC 2023) 災害時の協力協定団体等意見交換会
WU CHEN, yoshikazu akira, toshinobu yamaguchi, hiroto tomiyoshi	Study On Corrosion Resistance of Galvanized steel bars in Concrete under the marine environment	MRM2023/IUMRS-ICA2023
Yoshikazu Akira	Durability design method for corrosion of reinforced concrete structures using galvanized steelbars	12th Asia Pacific General Galvanizing Conference
柿沼太郎	弾性浮体と潜堤を併?した津波?さの低減	第13回巨?津波災害に関する合同研究集会
柿沼太郎	様々な津波の数値シミュレーション	第40回鹿大防災セミナー
柿沼太郎	様々な津波	平山地区防災研修
Kakinuma, T	A numerical study on water waves generated and amplified by air pressure waves	Workshop on Nonlinear Water Waves and Related Topics
柿沼太郎	気圧波によって生成される水の波（柿沼太郎, 小杉淳悟）	海洋・海岸等における波動モデルの研究
中島亮輔, 石大地, 酒匂一成, 伊藤真一, 高田雄大	加圧膜法による間隙水圧の時間遅れに関する一考察	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
田上聖人, 中田幸男	微視的モデルによる拘束圧下における二種混合体の中間骨格構造の評価	第58回地盤工学研究発表会
富吉 陽斗, 審良 善和, 山口 明伸	コンクリート中樹脂被覆鉄筋の塗膜健全性に関する評価	令和5年度土木学会西部支部研究発表会
山田 響己, 木村 至伸	位相差分の高次モーメントを含めた位相モデルによる模擬地震動の作成について	令和5年度土木学会西部支部研究発表会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
海洋土木工学プログラム		
大森 広哉、木村 至伸	耐震性に着目した予防保全型の維持管理手法に及ぼす余震活動の影響	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
中島亮輔, 石大地, 酒匂一成, 伊藤真一, 北村良介	間隙モデルの平行移動指数と粒度特性値に関する一考察	第58回地盤工学研究発表会
軸屋雄太, 酒匂一成, 伊藤真一	自然対流下における簡易蒸発法の適用性検討	第58回地盤工学研究発表会
室田陸治, 慶田佑太, 酒匂一成, 伊藤真一	不飽和土の一軸圧縮強度に関する数式モデルの妥当性評価に関する一考察	第58回地盤工学研究発表会
小田柿晶紘, 森山史也, 酒匂一成, 伊藤真一	不飽和土のせん断強度パラメータの確率密度関数に関する一考察	第58回地盤工学研究発表会
石大地, 中島亮輔, 酒匂一成, 伊藤真一, 高田雄大	加圧版法における供試体サイズ拡大が試験結果に与える影響に関する一考察	第58回地盤工学研究発表会
檀上徹, 酒匂一成, 石澤友浩, 藤本将光, 伊藤真一, 深川良一	修正 I-D法による斜面崩壊危険度予測の高度化に関する研究	第58回地盤工学研究発表会
岩永蓮太郎, 昌本拓也, 酒匂一成, 伊藤真一	道路法面における地表流に対する草本植生の法面誇効果に関する実験的考察	第58回地盤工学研究発表会
有尾知樹, 中島亮輔, 酒匂一成	シラスの粒度特性による van Genuchtenモデルパラメータ推定に関する一考察	令和5年度土木学会西部支部研究発表会
政岡里奈, 室田陸治, 酒匂一成	シラスの繰り返し利用が締固め特性と一軸圧縮強度に与える影響に関する一考察	令和5年度土木学会西部支部研究発表会
坂本彩香, 中島亮輔, 酒匂一成	連続加圧型加圧板法における排水量計測手法の違いが計測結果に与える影響に関する一考察	令和5年度土木学会西部支部研究発表会
五反田尚大, 酒匂一成	光ファイバ歪センサの計測結果に対する降雨の影響に関する一考察	令和5年度土木学会西部支部研究発表会
永田恵大, 酒匂一成	鹿児島市における崩壊発生時の雨量指標の傾向と経年変化に関する一考察	令和5年度土木学会西部支部研究発表会
Jackson Kong Zhe Sheng, 軸屋雄太, 酒匂一成	シラスを用いた保水・浸透・蒸発特性の同時計測手法の妥当性に関する一考察	令和5年度土木学会西部支部研究発表会
昌本拓也, 岩永蓮太郎, 酒匂一成, 伊藤真一	草地形播種工の成績判定に対する可視光画像解析の適用に向けた実験的考察	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
軸屋雄太, 酒匂一成, 伊藤真一	地表面種類と表面温度を考慮した自然対流下における蒸発効率の算定方法に関する検討	令和5年度土木学会全国大会第78回年次学術講演会
田上聖人, 中田幸男	平面ひずみ状態における二種混合体の中間骨格構造に与える大粒子含有率の影響	第75回土木学会中国支部研究発表会
田上聖人, 中田幸男, 梶山慎太郎	DEMを用いた二種混合体の中間骨格構造における粒子配置と接点力の評価	第26回応用力学シンポジウム
中島亮輔, 酒匂一成, 伊藤真一, 北村良介	平行移動指数を用いた間隙モデルの保水生推定精度に関する検討（シンポジウム講演概要）	第26回応用力学シンポジウム
軸屋雄太, 酒匂一成, 伊藤真一	土と水の熱容量の違いを考慮したバルク法における蒸発効率の算定方法に関する検討（シンポジウム講演概要）	第26回応用力学シンポジウム
佐藤伸, 森岩寛稀, 伊藤真一, 高田雄大, 酒匂一成	熱・流体・力学連成解析のValidationに用いる材料定数のバラツキの定量化の検討	計算工学講演会論文集
伊藤真一, 福永竜世, 酒匂一成, 小田和広	Physics-Informed Neural Networksを用いた一次元圧密問題の数値実験	第58回地盤工学研究発表会
岩永蓮太郎, 昌本拓也, 酒匂一成, 伊藤真一	道路法面における地表流に対する草本植生の法面誇効果に関する実験的考察	第58回地盤工学研究発表会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
海洋土木工学プログラム		
軸屋雄太, 酒匂一成, 伊藤真一	土と水の熱容量の違いを考慮したバルク法における蒸発効率の算定方法に関する検討（シンポジウム講演概要）	第26回応用力学シンポジウム
日高弥子	海ごみ問題は解決できるの？ 海ごみAIの役割と可能性を考える	理科ハウス サイエンスレクチャー
日高弥子	AIで挑む海洋プラスチック汚染：現状と課題	日本情報地質学会シンポジウム2023
日高弥子, 村上幸史郎, 川原慎太郎, 中川友進, 杉山大祐, 加古真一郎, 松岡大祐	Transformerモデルを用いたピクセルレベルでの 海岸プラスチックごみ個別検出の試み：現状と課題	日本海洋学会 2023年 秋季大会
Mehul Sangekar, Ariell Friedman, Mitsuko Hidaka, Takashi Hosono, Dhugal Lindsay	SquidJam: A video annotation ecosystem	International Symposium on Underwater Technology (UT23)
Mitsuko Hidaka, Koshiro Murakami, Shintaro Kawahara, Daisuke Sugiyama, Shin' ichiro Kako, Daisuke Matsuoka	Application of deep learning to the macro beach litter quantification and the training dataset publication	ASLO Aquatic Science Meeting 2023

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧 (<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>) をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
<p align="center">化学工学プログラム</p>		
<p>後藤啓太、大角義浩、高瀬隼、武井孝行、吉田昌弘 幡手泰雄、幡手共重、幡手淳治、岸本章、武井孝行、吉田昌弘</p>	<p>自己修復材料への応用を目的とした刺激応答マイクロカプセルの開発 サッチ分解菌内包マイクロカプセルを用いた芝生のサッチ層分解に関する実証実験</p>	<p>化学工学会九州支部第28回学生賞審査会 奄美大島ワークショップ</p>
<p>塩盛弘一郎、小倉楓麻、清山史朗、高瀬隼、武井孝行、吉田昌弘</p>	<p>Cu(II) extraction properties of core-shell type polystyrene microcapsules containing phenolic oxime extractant prepared from S/O/W emulsion by solvent evaporation and volatile solvent exchange methods</p>	<p>International Conference on Separation Science and Technology</p>
<p>岩元隆人、小原映紀、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>カプセルの内部構造が内包する微生物に及ぼす影響の調査</p>	<p>第29回日本生物工学会九州支部福岡大会</p>
<p>細川裕平、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>高濃度で架橋させたミリカプセルのワンステップ作製</p>	<p>化学工学会第89年会</p>
<p>木許花菜、長副聡、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>二枚貝の糖鎖認識能を利用した餌料マイクロカプセルの開発</p>	<p>化学工学会第89年会</p>
<p>Takanori Matsumoto, Takeshi</p>	<p>Effect of hydrophobic groups incorporated into gelatin hydrogel as drug carriers on release behavior of hydrophobic medicines</p>	<p>The 34th International Symposium on Chemical Engineering</p>
<p>Ishikawa, Hayato Takase, Masahiro</p>	<p>カプセルの内部構造が内包する微生物に及ぼす影響の調査</p>	<p>The 34th International Symposium on Chemical Engineering</p>
<p>Yoshida, Takayuki Takei</p>	<p>Steam sterilization-induced physical crosslinking of chitosan hydrogel as wound dressings</p>	<p>The 34th International Symposium on Chemical Engineering</p>
<p>Yusuke Yamashita, Yoshihiro</p>	<p>均一な壁厚みを有すコア-シェルミリカプセルを気相中で作製するための方法論とその検証</p>	<p>第60回化学関連支部合同九州大会</p>
<p>Ohzuno, Hayato Takase, Masahiro</p>	<p>アクリルアミドゲルカプセル内へのリチウム吸着剤の高含有化</p>	<p>第60回化学関連支部合同九州大会</p>
<p>Yoshida, Takayuki Takei</p>	<p>均一な壁厚みを有すコア-シェルミリカプセルを気相中で作製するための方法論とその検証</p>	<p>第60回化学関連支部合同九州大会</p>
<p>草野 奈央、清山 史朗、塩盛 弘一郎、高瀬隼、吉田 昌弘、武井 孝行</p>	<p>リキッドマープルを利用した壁厚みが均一なコア-シェルミリカプセルの作製法の開発</p>	<p>化学工学会第54回秋季大会</p>
<p>横山侑汰、高野雅俊、浅野聡、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>Steam sterilization-induced physical crosslinking of chitosan hydrogel as wound dressings</p>	<p>The 34th international Symposium on Chemical Engineering (ISChE 2023)</p>
<p>小瀬戸翔、大角義浩、水田敬、二井晋、清山史朗、塩盛弘一郎、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>コアとシェル間にいかなる密度差があっても均一なシェル厚みのコア-シェルミリカプセルを作製するための方法論とその検証</p>	<p>化学工学会第54回秋季大会</p>
<p>小瀬戸翔、大角義浩、清山史朗、塩盛弘一郎、高瀬隼、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>溶媒蒸発法によるリチウム吸着剤高含有ゲルカプセルの作製</p>	<p>化学工学会第54回秋季大会</p>
<p>Yusuke Yamashita, Yoshihiro</p>	<p>ゼラチンの疎水化の程度がコアセルベートカプセルの粒子径および有価物質の内包効率に及ぼす影響調査</p>	<p>化学工学会第54回秋季大会</p>
<p>Ohzuno, Hayato Takase, Masahiro</p>	<p>均一な壁厚みを有すコア-シェルミリカプセルを気相中で作製するための方法論とその検証</p>	<p>化学工学会第54回秋季大会</p>
<p>Yoshida, Takayuki Takei</p>	<p>固/気界面形成による高エチレン選択性実現へ向けたCO#D2#DR電解還元用セルの開発</p>	<p>第33回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会</p>
<p>武井孝行、小瀬戸翔、大角義浩、清山史朗、塩盛弘一郎、高瀬隼、吉田昌弘</p>	<p>酵素型バイオ燃料電池の色素系レドックスポリマーの開発</p>	<p>第33回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会</p>
<p>横山侑汰、高野雅俊、浅野聡、高瀬隼、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>電極界面に着目したCO#D2#DR電解の反応場設計</p>	<p>2023電気化学秋季大会</p>
<p>坂梨 哲寛、清山 史朗、塩盛 弘一郎、高瀬隼、吉田 昌弘、武井 孝行</p>	<p>CO#D2#DR電解による高選択エチレン生成へ向けたデバイス機能設計</p>	<p>化学工学会第54回秋季大会</p>
<p>草野奈央、清山史朗、塩盛弘一郎、高瀬隼、吉田昌弘、武井孝行</p>	<p>高選択エチレン生成へ向けたCO#D2#DR電解の反応場設計</p>	<p>奄美大島ワークショップ？ SDGsのものづくりを考える？</p>
<p>半田 幸太郎、田巻 孝敬</p>	<p>酵素型バイオ燃料電池における レドックスポリマー薄層ゲルの形成</p>	<p>第33回日本MRS年次大会</p>
<p>氏田 峻ノ介、田巻 孝敬</p>	<p>Structural Controls of Electrodes for Highly Selective Ethylene Production by CO#D2#DR Electrolysis</p>	<p>International Chemical Engineering Symposia 2024</p>
<p>田巻 孝敬</p>	<p>水熱反応によるペーマイト合成における酸の影響</p>	<p>無機マテリアル学会第147回講演会</p>
<p>田巻 孝敬</p>	<p>Ni担持多孔質セラミックス触媒のドライリフォーミング反応における耐久性</p>	<p>無機マテリアル学会第147回講演会</p>
<p>田巻 孝敬</p>	<p>固体酸化物形燃料電池の燃料極材料でのメタン乾式改質</p>	<p>日本エネルギー学会西部支部</p>
<p>田巻 孝敬</p>	<p>Ca成分含有多孔質セラミックスと酢酸塩を用いたDRM触媒調製における酢酸塩の影響</p>	<p>第7回 学生・若手研究発表会</p>
<p>Takanori Tamaki</p>	<p>多孔質セラミックス触媒を用いたバイオガスからの水素製造</p>	<p>第10 回九州若手セラミックフォーラム (KYCF-10) & 第50 回窯業基礎九州懇話会</p>
<p>鮫島 宗一郎・?田広太郎・倉原 佑太・下之菌 太郎</p>	<p>ニッケル担持条件がドライリフォーミング反応に及ぼす影響</p>	<p>日本セラミックス協会第36回秋季シンポジウム</p>
<p>瀬戸山 史樹・鮫島 宗一郎・下之菌太郎・芝崎 靖雄</p>	<p>多孔隙セラミックス触媒を用いたバイオガスからの水素製造</p>	<p>第2回長野県ファイナセラミックス技術研究会</p>
<p>武富悠真・鮫島宗一郎</p>	<p>ニッケル担持多孔質セラミックスを用いた二酸化炭素と水素の反応によるメタン合成</p>	<p>日本セラミックス協会2024年会</p>
<p>若松頼久、鮫島宗一郎、芝崎靖雄</p>	<p>パブルジェネレーター開発から見えてくるフィンバブル技術の現状と将来</p>	<p>化学工学会第54回秋季大会</p>
<p>鮫島 宗一郎・里山 颯峯・若松 頼久・瀬戸山 史樹・下之菌 太郎・芝崎 靖雄</p>		
<p>鮫島 宗一郎</p>		
<p>鮫島 宗一郎・五十嵐 玲雄・瀬戸山 史樹・若松 頼久・芝崎 靖雄</p>		
<p>五島崇</p>		

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
<p style="text-align: center;">化学工学プログラム</p> <p>後藤啓太、大角義浩、高瀬隼、武井孝行、吉田昌弘 五島崇 五島崇 Hayato Takase, Nozomi Watanabe, Koichiro Shiomori, Yukihiro Okamoto, Endang Ciptawati, Hideki Matsune, 佐用 拓海, 大山 陸, 後藤 啓太, 大角 義浩, 高瀬 隼, 武井 孝行, 吉田 昌弘, 川? 剛美, 丸本 颯人, 清水 康智, 福田 一石, 坂梨 哲寛, 清山 史朗, 塩盛 弘一郎, 高瀬 隼, 吉田 昌弘, 武井 孝行 田尻 隼, 亀澤 美晴, 大角 義浩, 高瀬 隼, 武井 孝行, 吉田 昌弘, 高木斗 志彦, 成瀬 桐原 己沙, 福迫 錬, 大角 義浩, 高瀬 隼, 武井 孝行, 吉田 昌弘, 塩盛 弘一郎, 清山 大山 陸, 西尾 憲悟, 丸本 颯人, 清水 康智, 福田 一石, 川? 剛美, 大角 義浩, 高 Endang Coptawati, Hayato Takase, Nozomi M. Watanabe, Yukihiro Okamoto, Hadi Nur, Hiroshi Umakoshi Hayato Takase, Nozomi Watanabe, Koichiro Shiomori, Endang Ciptawati, Hideki Matsune Masahiro Yoshida, Jughu Lee, Noriko Yoshimoto, Hayato Takase, Nozomi Watanabe, Yukihiro Okamoto, Hiroshi Umakoshi</p>	<p>自己修復材料への応用を目的とした刺激応答マイクロカプセルの開発 なるほど ファインバブルの世界 - 泡のひみつを探ろう バブルジェネレータから考えるファインバブル技術開発 Sponge-like Cryogel Particles Modified with Phospholipid Membrane toward Bioseparation スチレン無水マレイン酸共重合体から誘導されるメラミン-ホルムアルデヒド骨格を有する中空マイクロカプセルの粒子径制御に関する検討 ゼラチンの疎水化がゼラチンコアセルバートカプセルの諸特性に及ぼす影響調査 セキュリティインクへの応用を目指す機能性色素を内包したナノカプセルにおける粒子径制御の検討 マイクロカプセルを複合化した自己修復炭素繊維強化プラスチックにおけるカプセル添加量と自己修復率向上の相関調査 メラミンホルムアルデヒド骨格を有するコアシェル型マイクロカプセルの乾燥法による中空構造制御の検討 Preparation and Characterization of Biodegradable Sponge-like Cryogel Particles of Chitosan via the Inverse Liedenfrost (ILF) Effect Design of Lipid Membrane Coated Cryogel Particles with Shape-memory Function for Separation Analyze Interaction between Cationic Lipid and Oligonucleotide with Lipid Immobilized Column: An HPLC Approach</p>	<p>化学工学会九州支部第28回学生賞審査会 第 33 回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 第9回ファインバブル学会連合シンポジウム 13th International Congress on Membranes and membrane Processes 第60回化学関連支部合同九州大会 第60回化学関連支部合同九州大会 第60回化学関連支部合同九州大会 第60回化学関連支部合同九州大会 第60回化学関連支部合同九州大会 The 12th International Conference on Separation Science and Technology The 12th International Conference on Separation Science and Technology The 12th International Conference on Separation Science and Technology</p>

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧 (<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>) をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
化学生命工学プログラム		
Jun Nakagawa and Yoshiro Kaneko	Preparation of antifog hard coatings composed of carboxyl group-containing POSS and hydroxy group-containing compounds	13th SPSJ International Polymer Conference (IPC 2023)
Yoshiro Kaneko, Shiori Matsuo, Katsufumi Soda, and Aki Mihata	Preparation and nanoaggregate formation of amphiphilic ladder-like hybrid polymer	13th SPSJ International Polymer Conference (IPC 2023)
Yumi Nakano, Kayoko Yuasa, Shigenori Fujikawa, and Yoshiro Kaneko	Development of CO ₂ /N ₂ selective membranes using imidazolium-functionalized polysiloxanes	13th SPSJ International Polymer Conference (IPC 2023)
Koki Murata, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Hiroyuki Shinchi	Sugar immobilized gold nanoparticles are effective carriers of synthetic CpG oligodeoxynucleotides for enhancing their immunostimulatory activities	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop
Moeka Tsutsumi, Masahiro Wakao, Hiroyuki Shinchi	Study for development of synthetic small molecule TLR7 ligand and sugar co-immobilized with silica nanoparticles	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop
Momoka Zempuku, Ryo Jufuku, Koki Murata, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Hiroyuki Shinchi	Investigation of administration routes of synthetic small molecule TLR7 ligand and sugar conjugates as adjuvants	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop
Shiho Wada, Koki Murata, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Hiroyuki Shinchi	Evaluation for the induction activities of antigen-specific immune responses by self-adjuncting peptide vaccine using Glyco-Nanoadjuvants	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop
Shunya Akaike, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Hiroyuki Shinchi	Influence of sugar structures and particle sizes of small molecule TLR7 ligand and sugar co-immobilized gold nanoparticles on immunostimulatory effects	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop
Azumi Fukuyoshi, Takashi Aketa, Toshiyuki Ozai, Hideo Nakagawa, and Yoshiro Kaneko	Development of adhesives composed of catechol derivative and flexible and rigid epoxy-functionalized compounds and their adhesive properties on dissimilar materials	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Jun Nakagawa and Yoshiro Kaneko	Preparation of water resistant antifog hard coatings composed of carboxy-functionalized POSS and oligo(ethylene glycol)s	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Kakeru Taniyama, Shigenori Fujikawa, and Yoshiro Kaneko	CO ₂ separation membranes prepared by coating polyethylene glycol components on the surface of silicone membranes	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Kanako Sonoda, Norimitsu Tohnai, and Yoshiro Kaneko	Stereocontrolled synthesis of cyclic tetrasiloxanes using different superacid catalysts	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Seiya Morinaga and Yoshiro Kaneko	Preparation of antifog hard coatings using carboxy-functionalized polysilsesquioxane cross-linked by	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Shiemi Fukui, Takashi Aketa, Toshiyuki Ozai, Hideo Nakagawa, and Yoshiro Kaneko	Development of adhesives composed of acidic compounds and flexible and rigid epoxy-functionalized compounds and their adhesive properties on dissimilar materials	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Shiori Matsuo and Yoshiro Kaneko	Preparation of amphiphilic ladder-like polymer by template polymerization and comparison of nanoaggregate stability with graft copolymer composed of similar components	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Sho Nonaka and Yoshiro Kaneko	Preparation of soluble ethylene-crosslinked ladder-like polysiloxane	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Yoshiro Kaneko, Kakeru Taniyama, Yumi Nakano, and Shigenori Fujikawa	Enhancing the selectivity of CO ₂ separation membranes by surface modification of polydimethylsiloxane membranes	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Yumi Nakano, Shigenori Fujikawa, and Yoshiro Kaneko	Evaluation of CO ₂ /N ₂ separation performance of silicone membranes with imidazolium layer on their surfaces	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Hiroataka Tanio, Takehiko Ueda	Regression of Molecular Collision Cross Section from Molecular Structure by Nonlinear Reduction of Dimensionality and Clustering	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Takehiko UEDA	Topological structure of a large-scale network of polymerization pathways: -growing polymers composed of multi-functional monomers-	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Yutaro Yoshimuta, Takehiko Ueda	Generative Neural Network for Chemical Conformers Regulated by Semiempirical Enthalpy Calculation nonlinear Reduction of Dimensionality and Clustering	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
N. Yamamoto, J. Kadokawa	Hydrophobization of Chitin Nanofibers by Enzymatic Grafting of Hydrophobic Polysaccharides	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
Y. Shigenobu, J. Kadokawa	Synthesis of thermoplastic chitin derivatives	2023 Taiwan-Japan Bilateral Workshop (2023 TJBW)
H. Nagaishi, J. Kadokawa	Derivatization of Cellulose by Means of Michael Addition Reaction	2023 九州・西部-釜山・慶南 高分子(第20回)繊維(第18回)合同シンポジウム

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧 (<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>) をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
化学生命工学プログラム		
J. Kadokawa	Precision Enzymatic Synthesis of Functional Polysaccharide Materials	2023九州・西部-釜山・慶南 高分子(第20回)繊維(第18回)合同シンポジウム
Y. Miyahara, J. Kadokawa	Enzymatic Synthesis of Amylose Analog Aminopolysaccharides	2023九州・西部-釜山・慶南 高分子(第20回)繊維(第18回)合同シンポジウム
稲森 聖哉, 満塩 勝, 吉留 俊史	人為的に細孔を持たせたテフロンAF2400薄膜で被覆した金蒸着ガラス棒SPRセンサーの応答特性	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
岩元 友那, 満塩 勝, 吉留 俊史	酸化グラフェン被覆による金蒸着ガラス棒SPRセンサーの応答への影響	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
吉留 航, 満塩 勝, 吉留 俊史	酸化チタンコーティングを施したSPRセンサーの防汚効果の検討	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
小濱 千咲, 吉留 俊史, 満塩 勝	溶液薄膜からのマレイミド結晶膜のマイクロパターン間遷移の頻度分布およびその過程で見られる時間的間欠挙動	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
大穂佑月, 長谷川隼, 吉留俊史, 満塩 勝	赤外ATR法と重力沈降現象を利用する新規な粒径計測法の開発—二階微分を用いる解析システムの問題抽出とその対策	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
谷口 琴, 満塩 勝, 吉留 俊史	金蒸着角型ガラス棒SPRセンサーに被覆膜を施したセンサーの応答	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
中野 裕二, 山中 渉平, 吉留 俊史, 満塩 勝	塩化ユウロピウム(III)無水結晶への水作用過程で観られる蛍光増大を伴う段階的可逆・不可逆変化	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
鶴田真帆, 吉留俊史, 満塩勝	マレイミド-メタノール2成分から成る準閉鎖系での溶解から結晶析出までのIR-ATR信号の変調	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
田中 大智, 満塩 勝, 吉留 俊史	波長共鳴型SPRセンサーシステムのフロー測定系への改造による精度向上とこれを用いた金膜厚の最適化	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
島中 佑季, 満塩 勝, 吉留 俊史	金蒸着角型ガラス棒SPRセンサーの小型携帯化に関する研究	2023南日本分析化学フォーラム (コロイドコロキウム)
永石大幸, 門川淳一	Michael付加を利用したセルロースの誘導体化	2023年繊維学会秋季研究発表会
穴井友也, 門川淳一	疎水性多糖の酵素的グラフト化によるセルロースナノファイバーの疎水化	2023年繊維学会秋季研究発表会
金子芳郎	両親媒性ラダー状有機-無機ハイブリッドポリマーの創製とナノ集合体形成	2023年繊維学会年次大会
穴井友也, 門川淳一	疎水性多糖の酵素的グラフト化による疎水化セルロースナノファイバーの開発	2023年繊維学会年次大会
江木優介, 門川淳一	深共晶溶媒中でのキチンの効率的アシル化	2023年繊維学会年次大会
山本直輝, 仲道愛菜, 門川淳一	疎水性多糖の酵素的グラフト化を利用したキチンナノファイバーの疎水化	2023年繊維学会年次大会
門川淳一, 中島碧	ポリエステルグラフト化熱可塑性キチン誘導体の合成	2023年繊維学会年次大会
遠藤朱梨, 伊藤愛純, 関口真裕, 阪本智樹,	抗体に結合するaptamerの改変体の結合能の解析	2023年度日本生化学会関東支部例会
片平正人, 永田崇, 石川岳志, 山岸賢司, Azumi Fukuyoshi, Takashi Aketa, Toshiyuki Ozai, Hideo Nakagawa, and Yoshiro Kaneko	Development of adhesives composed of catechol derivative and flexible and rigid epoxy-functionalized compounds	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Azumi Fukuyoshi, Takashi Aketa, Toshiyuki Ozai, Hideo Nakagawa, and Yoshiro Kaneko	Development of adhesives composed of catechol derivative and flexible and rigid epoxy-functionalized compounds	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
H. Nagaiishi, J. Kadokawa	Synthesis of new cellulose derivatives by means of Michael addition reaction	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Issa Fukuda, Kyonosuke Kamigaki, Shiho Wada, Hiroyuki Shinchi, Yasuo Suda, Masahiro Wakao	Synthesis of bifunctional TLR ligand conjugate activating TLR4 and TLR7	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Jun Nakagawa and Yoshiro Kaneko	Preparation of antifog hard coatings by cross-linking carboxy-functionalized POSS with oligo(ethylene glycol)s	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Kakeru Taniyama, Shigenori Fujikawa, and Yoshiro Kaneko	Preparation of silicone membranes with polyethylene glycol components on their surfaces for CO2 separation	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Kanako Sonoda, Norimitsu Tohnai, and Yoshiro Kaneko	Stereostructure-controlled synthesis of cyclic tetrasiloxanes using superacid catalysts	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧 (<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>) をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
化学生命工学プログラム		
Koki Murata, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Hiroyuki Shinchi	Development of an A-type CpG oligodeoxynucleotide and sugar co-immobilized gold nanoparticles as adjuvants	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Rikako Toriyama, Hiroyuki Shinchi, Masahiro Wakao	Preparation of magnetic nanoparticles for solid phase synthesis	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Ryo Jufuku, Hiroyuki Shinchi, Yasuo Suda, Masahiro Wakao	Novel ELISA-based interaction analysis method for sugar-binding proteins using sugar-immobilized gold nanoparticles	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Seiya Morinaga and Yoshiro Kaneko	Preparation of antifog hard coatings by cross-linking carboxy-functionalized polysilsesquioxane with oligo(ethylene glycol)s	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Shiemi Fukui, Takashi Aketa, Toshiyuki Ozai, Hideo Nakagawa, and Yoshiro Kaneko	Development of adhesives composed of acidic compounds and flexible and rigid epoxy-functionalized compounds	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Shiho Wada, Koki Murata, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Hiroyuki Shinchi	Development of self-adjuvanting peptide vaccines using TLR7 ligand and α -mannose co-immobilized gold nanoparticles	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Shiori Matsuo and Yoshiro Kaneko	Preparation of amphiphilic ladder-like polymer and comparison of nanoaggregate formation behavior with graft copolymer composed of similar components	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Sho Nonaka and Yoshiro Kaneko	Preparation of soluble ladder-like polysiloxane with excellent thermal stability	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Y. Miyahara, J. Kadokawa	Enzymatic synthesis of unnatural aminopolysaccharides	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Yuka Takayama, Masaya Higashi, Shiho Wada, Hiroyuki Shinchi, Yasuo Suda, Masahiro Wakao	Synthesis and immunostimulatory activities of TLR7 ligand-glycan conjugates with oligosaccharides	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Yumi Nakano, Shigenori Fujikawa, and Yoshiro Kaneko	Development of CO ₂ separation membrane with imidazolium layer on the silicone membrane	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
T. Ishikawa	Development of a protein-ligand docking method based on molecular dynamics simulation and its application to anti-prion compounds	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
松本健司	Catalytic oxidative coupling of aryl amines: An efficient approach for synthesis of the nitrogen-containing biaryls	8th KU-NDSU Joint Symposium on Biotechnology, Nanomaterials, and Polymers
Jun-ichi Kadokawa	Synthesis of mixed chitin esters with thermoplasticity	ACS Fall 2023
Ozora Kudo, Akari Endo, Masahiro Sekiguchi, Azumi Ito, Takeshi Ishikawa, Taiichi Sakamoto, Kenji Yamagishi	Conformational behavior, dynamics, and affinity of A18-modified aptamers toward human Immunoglobulin G	CBI学会2023年大会
Koki Murata, Ryo Jufuku, Mayuko Shimoda, Mayumi Niimura, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Toshiro Moroishi, Hiroyuki Shinchi	Enhancement of immunostimulatory activity of CpG oligodeoxynucleotide by conjugation to α -mannose immobilized gold nanoparticles	Glyco 26 (International Symposium on Glycoconjugates)
Ryo Jufuku, Hiroyuki Shinchi, Yasuo Suda, Masahiro Wakao	Development of an ELISA-based analytical method for the interaction of sugar-binding proteins using sugar-immobilized gold nanoparticles	Glyco 26 (International Symposium on Glycoconjugates)
Seigo Tateo, Makoto Yoshimitsu, Yuichiro Uchida, Hiroyuki Shinchi, Masahiro Wakao, Yasuo Suda, Takeshi Ishikawa	Development of sugar chain binding chimeric antigen receptor expressed natural killer cells for immunotherapy against adult T cell leukemia (ATL)	Glyco 26 (International Symposium on Glycoconjugates)
Kenji Matsumoto, Satoshi Takeda, Yasunori Toubaru, Ayaka Miki, Tsukasa Hirokane, Masahiro Yoshida, J. Kadokawa	Drug Discovery Using Computational Chemistry: Method Development and Applications Heterogeneously Catalyzed Aerobic Oxidative Biaryl Coupling of Aniline Derivatives	HIGO最先端研究セミナー (リエゾンラボ研究会) IKCOC-15
Yoshiro Kaneko, Kakeru Taniyama, Yumi Nakano, Kayoko Yuasa, and Shigenori Fujikawa	Efficient Derivatization for Production of New Chitin-based Functional Materials Enhancement of CO ₂ /N ₂ selectivity in polydimethylsiloxane (PDMS) membranes	International Conference on Chitosan MRM2023/IUMRS-ICA2023

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
化学生命工学プログラム		
金子芳郎	シルセスキオキサンおよびシロキサン類の構造制御合成	NEDO特別講座Q単位シロキサン化合物の製造技術、分析評価技術講座ワークショップ
J. Kadokawa	Synthesis of Thermoplastic Chitin Derivatives	The 13th Asia Pacific Chitin and Chitosan Symposium
T. Anai, J. Kadokawa	Hydrophobization of cellulose nanofibers by enzymatic grafting of hydrophobic polysaccharides	The 5th International Cellulose Conference
穴井 友也, 門川 淳一	疎水性多糖のグラフト化によるCNFの疎水化	セルロース学会第30回年次大会
高梨啓和, 中島常憲, 新福優太	質量分析の際に起こるフラグメンテーション反応の解析による 水道水生ぐさ臭原因物質の構造推定	環境科学学会2023年会
中島 常憲, 古賀 朝陽, 中島 瞭太, 高梨 啓和, 菌田佳菜子, 藤内謙光, 金子芳郎	ヒドロキシアパタイトを用いた土壌中でのヒ素不溶化 アンモニウム基含有単一構造環状テトラシロキサンの立体選択的合成	環境科学学会2023年会 第27回ケイ素化学協会シンポジウム
野中翔, 金子芳郎	可溶性ラダー状ポリシロキサンの創製	第27回ケイ素化学協会シンポジウム
江木優介, 門川淳一	混合キチンエステルの合成と熱可塑性発現	第32回ポリマー材料フォーラム
大穂 佑月, 川野 碧人, 吉留 俊史, 満塩 勝	赤外ATR 法と重力沈降現象を利用する新規な粒子径計測法の開発—二階微分を用いる解析システムの問題抽出	第36回若手研究講演会および第41回夏季セミナー
谷口 琴, 満塩 勝, 吉留 俊史	金蒸着角型ガラス棒 SPR センサーによる表面修飾法の検討	第36回若手研究講演会および第41回夏季セミナー
鶴田 真帆, 永光 航大, 吉留 俊史, 満塩 勝	準閉鎖系における気相フルオロベンゼンのメタノール薄膜への溶解拡散過程に関する IR-ATR 法による研究	第36回若手研究講演会および第41回夏季セミナー
山本 直輝, 門川淳一	部分2-デオキシ化アミロース鎖をグラフトした疎水性キチンナノファイバーの創製	第37回日本キチン・キトサン学会大会
重信佑樹, 門川淳一	混合キチンエステルからの熱可塑性発現	第37回日本キチン・キトサン学会大会
佐藤南帆, 小林由典, 廣兼司, 吉田昌裕, 松本健司	芳香族アミンの酸化的環化反応による含窒素スピロ環骨格構築法の開発	第40回日本薬学会九州山口支部大会
加藤 健太郎, 新地 浩之, 隅田 泰生, 橘裕司	赤痢アマーレクチンのIg1サブユニットは界面活性を有している	第42回日本糖質学会年会
高山優香, 東雅也, 和田詩帆, 新地浩之, 隅田泰生, 若尾雅広	TLR7リガンド-糖鎖複合体の合成と免疫増強活性評価	第42回日本糖質学会年会
福井志笑, 明田隆, 小材利之, 中川秀夫, 金子芳郎	種々の酸性化合物とエポキシ基含有化合物からなる接着剤の創製と特性評価	第42回無機高分子研究討論会
福吉安寿美, 明田隆, 小材利之, 中川秀夫, 金子芳郎	カテコール化合物とエポキシ基含有化合物からなる接着剤の異種材料に対する接着特性	第42回無機高分子研究討論会
福吉安寿美, 明田隆, 小材利之, 中川秀夫, 金子芳郎	カテコール化合物とエポキシ基含有化合物からなる接着剤の異種材料に対する接着特性	第42回無機高分子研究討論会
野中翔, 金子芳郎	可溶性二本鎖ポリシロキサンの創製	第42回無機高分子研究討論会
諸石 寿朗, 新村 麻由美, 新地 浩之	微粒子による抗腫瘍免疫応答の誘導	第44回日本炎症・再生医学学会
高梨啓和, 高岩凜太郎, 小田伊吹, 中島常憲, 新福優太, 栗栖 太, 春日郁朗, 秋葉道宏	量子化学計算と機器分析による水道水生ぐさ臭原因物質の構造推定	第58回日本水環境学会年会
中島常憲, 徳満敦哉, 松下雄大, 森啓太郎, 高梨啓和	ヒ素置換型ヒドロキシアパタイトによるヒ素不溶化に影響を及ぼす因子とその対策	第58回日本水環境学会年会
穴井友也, 門川淳一	酵素的多糖のグラフト化を利用したセルロースナノファイバーの疎水化	第60回化学関連支部合同九州大会
山本直輝, 門川淳一	酵素的多糖のグラフト化を利用したキチンナノファイバーの疎水化	第60回化学関連支部合同九州大会
重信 佑樹, 門川 淳一	熱可塑性キチン誘導体の合成	第60回化学関連支部合同九州大会
森永聖也, 金子芳郎	カルボキシル基含有ポリシルセスキオキサンとオリゴエチレングリコールからなる防曇ハードコートの開発	第60回化学関連支部合同九州大会
谷山駆, 湯浅加容子, 藤川茂紀, 金子芳郎	ポリエチレングリコールが表面に存在するシリコン膜のCO2/N2分離性能評価	第60回化学関連支部合同九州大会
中川純, 金子芳郎	カルボキシル基含有POSSとオリゴエチレングリコールからなる防曇ハードコートの開発	第60回化学関連支部合同九州大会
中野佑美, 湯浅加容子, 藤川茂紀, 金子芳郎	イミダズリウム成分が表面に存在するシリコン膜のCO2/N2分離性能評価	第60回化学関連支部合同九州大会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
化学生命工学プログラム		
宮崎あんず、石川岳志、高松由基、浦田秀造 高梨啓和、山下優輝、新福優太、中島常憲、秋葉道宏 岩本 雅明、門川 淳一	フニンウイルスNPエキソスクレアーゼ活性部位のウイルス増殖における役割解明 質量分析、非調和下方歪追跡-超球面探索と誘導体化反応による水道水生ぐさ臭原因物質の構造推定 つる巻き重合場でのアミロースの疎水性ポリエステルに対する包接挙動	第70回日本ウイルス学会学術集会 第71回質量分析総合討論会 第72回高分子学会年次大会
重信 佑樹、中島 碧、門川 淳一	熱可塑性を有する混合キチンエステルの合成	第72回高分子学会年次大会
森永聖也、金子芳郎	カルボキシル側鎖基含有ポリシルセスキオキサンによる防曇ハードコート	第72回高分子学会年次大会
中川純、金子芳郎	カルボキシル基含有POSSを用いた防曇ハードコート	第72回高分子学会年次大会
中野佑美、湯浅加容子、藤川茂紀、金子芳郎	イミダゾリウム基含有ポリシロキサンを用いたCO2分離膜の開発	第72回高分子学会年次大会
岩本 雅明、門川 淳一	つる巻き重合場でのアミロースのポリエステルに対する包接挙動	第72回高分子討論会
江木 優介、門川 淳一	深共晶溶媒中でのアシル化による種々のキチンエステル誘導体の合成	第72回高分子討論会
松尾詩織、御幡晶、金子芳郎	親水性ポリエーテル鎖と疎水性ポリシロキサン鎖からなる両親媒性ラダー状ポリマーによる金ナノ粒子の創製	第72回高分子討論会
谷山駆、湯浅加容子、藤川茂紀、金子芳郎	シリコーン膜表面にエーテル系化合物を有する複合膜の分離性能評価	第72回高分子討論会
福井志笑、明田隆、小材利之、中川秀夫、金子芳郎	酸性化合物とエポキシ基含有環状シロキサンからなる接着剤の創製	第72回高分子討論会
福吉安寿実、明田隆、小材利之、中川秀夫、門川淳一	カテコール化合物とエポキシ基含有化合物からなる接着剤の創製と接着特性 酵素触媒による水中での α -グルカン類の精密合成と集合体形成挙動	第72回高分子討論会 第72回高分子討論会
松本健司	不均一系触媒を利用した酸化カップリング反応の開発	第7回辰巳午会化学シンポジウム
寿福 稜、新地 浩之、隅田 泰生、若尾 雅広	TLR7リガンド-糖鎖複合体の経鼻投与型ワクチンアジュバントとしての応用	第96回日本生化学会大会
寿福稜、新地浩之、隅田泰生、若尾雅広	TLR7リガンド-糖鎖複合体をアジュバントに用いた経鼻投与型不活化ワクチンの開発	第96回日本生化学会大会
村田光紀、下田真唯子、新村真由美、若尾雅広、隅田泰生、諸石寿朗、新地浩之、門川 淳一	合成TLR9リガンドの α -マンノース固定化金ナノ粒子への複合化によるアジュバント効果の増強 高分子材料素材としてのキチン	第96回日本生化学会大会
金子芳郎	イオン性POSS の超強酸触媒合成および防曇ハードコートへの応用	日本キチン・キトサン学会大会 糖質学会共同シンポジウム
中川純、金子芳郎	オリゴエチレングリコールで架橋されたカルボキシル官能化POSS による防曇ハードコート	日本セラミックス協会 第36回秋季シンポジウム
中野佑美、湯浅加容子、藤川茂紀、金子芳郎	シリコーン膜表面にイミダゾリウム層が共有結合で導入されたCO2分離膜の開発	日本セラミックス協会 第36回秋季シンポジウム
藺田佳菜子、金子芳郎	異なる超強酸触媒の利用によるアンモニウム基含有環状テトラシロキサンの立体制御合成	日本ブルーゲル学会第21回討論会
松尾詩織、御幡晶、金子芳郎	親水性および疎水性セグメントがラダー状に連結した両親媒性ポリマーによる金ナノ粒子の創製	日本ブルーゲル学会第21回討論会
森永聖也、金子芳郎	オリゴエチレングリコールで架橋されたカルボキシル側鎖基含有ポリシルセスキオキサンによる防曇ハードコート	日本ブルーゲル学会第21回討論会
松本健司、中野李菜、山田健一、廣兼司、吉田昌裕	酸素酸化反応を利用した芳香族アミン類の酸化的環化反応の開発	日本プロセス化学会2023サマーシンポジウム
岩永 菜央、赤井 元気、新地 浩之、隅田 泰生、石渡 明弘、伊藤 幸成、伏信 進矢、北原 兼文、藤田 清貴	Microbacterium属由来endo-D-arabinanaseが有するD-arabinan結合性の解析	日本応用糖質科学会2023年度大会（第72回）
宮原雄太・戸谷 匡康・門川 淳一	酵素触媒共重合によるグルコサミノ2-デオキシグルカンの合成	日本化学会第104春季年会
戸谷 匡康・網代 広治・門川 淳一・安藤剛・谷原 正夫	水界面における星形ポリマーの分子構造と生体適合性	日本化学会第104春季年会
山本 直輝・戸谷 匡康・門川 淳一	部分2 デオキシ化アミロースの酵素的グラフト化によるキチンナノファイバーの疎水化	日本化学会第104春季年会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
化学生命工学プログラム		
赤池駿弥、若尾雅広、隅田泰生、新地浩之	生理的条件下で安定に分散する金ナノ粒子の合成	日本化学会第104春季年会
村田光紀、早川尚宏、若尾雅広、隅田泰生、 Nguyen Van Diep, 早川 結子, 石川 真悟, 川口 博明, 隅田 泰生, 奥谷 公亮, 小澤 隅田 泰生, 立尾 清悟, 内田 友一朗, 久保田 龍二, 吉満 誠, 大穂 佑月, 川野 碧土, 吉留 俊史, 満塩 勝	金ナノ粒子をキャリアに用いたセルフ・アジュバント機能を有する組換えタンパクワクチンの開発 ブタ肺胞マクロファージ由来培養細胞株の樹立と豚繁殖・呼吸障害症候群ウイルス研究への応用 HTLV-1が引き起こす血液癌(ATL)と脊髄症(HAM)の現状と治療法開発 抗糖鎖抗体/CAR-NKによるHTLV-1関連疾患の治療法開発 赤外ATR法と重力沈降現象を利用する新規な粒子径計測法の開発 - 二階微分を用いる解析システムの問題抽出とその対策の検討 SPRセンサーを用いた酸化チタンコーティングの防汚効果の検討	日本化学会第104春季年会 日本獣医学会学術集会講演要旨集 日本生化学会大会プログラム・講演要旨集 日本分析化学会第72年会 日本分析化学会第72年会
吉留 航, 満塩 勝, 吉留 俊史	結晶構造解析によるエトリンサイトへの有害アニオン種の取り込み機構の解明	日本分析化学会第72年会
松下雄大, 古賀朝陽, 高梨啓和, 中島 常憲	酸化還元雰囲気ヒ素置換型ヒドロキシアパタイトの安定性に与える影響	日本分析化学会第72年会
森啓太郎, 古賀朝陽, 高梨啓和, 中島常憲	ヒドロキシアパタイトによるヒ素固定化に対するヒ素存在形態の影響	日本分析化学会第72年会
瀬戸山仁菜, 中島常憲, 高梨啓和, 山下一青 谷口 琴, 満塩 勝, 吉留 俊史	酸素フラスコ燃焼法とデジタル RGB比色法を組み合わせた環境中ヒ素の簡易分析 金蒸着角型ガラス棒SPRセンサーによる 表面修飾による機能付加	日本分析化学会第72年会 日本分析化学会第72年会
中野 裕二, 吉留 俊史, 満塩 勝	塩化ユウロピウム析出膜に低圧空気作用で現れる大きな蛍光増大 - 増大に導く前駆過程の解析	日本分析化学会第72年会
鶴田 真帆, 永光 航大, 吉留 俊史, 満塩 勝 松本健司, 佐藤南帆, 小林由典, 廣兼司, 吉田昌裕 齒田佳菜子, 藤内謙光, 金子芳郎	マレイミド-メタノール2成分から成る準閉鎖系での溶解析出過程で観られるIR-ATR信号の変調 芳香族アミン類のカスケード型酸化的スピロ環化反応の開発	日本分析化学会第72年会 日本薬学会第144年会
森永聖也, 金子芳郎	超強酸触媒の利用による単一構造環状テトラシロキサン の立体選択的 合成	令和5年度 九州地区高分子若手研究会・冬の講演会
谷山 駆, 湯浅加容子, 藤川茂紀, 金子芳郎	カルボキシ基含有ポリシロキサンとオリゴエチレングリコールの架橋反応による防曇ハードコート の創製	令和5年度 九州地区高分子若手研究会・冬の講演会
中川純, 金子芳郎	シリコン膜表面をポリエチレングリコールで機能化したガス分離膜の創製	令和5年度 九州地区高分子若手研究会・冬の講演会
中野佑美, 藤川茂紀, 金子芳郎	オリゴエチレングリコールで架橋されたカルボキシ官能化POSSによる耐水性防曇ハードコート の創製	令和5年度 九州地区高分子若手研究会・冬の講演会
赤池 駿弥, 若尾 雅広, 隅田 泰生, 諸石 寿朗, 新地 浩之	イミダゾリウム基含有ポリシロキサンとシリコン膜からなるCO2分離膜の開発	令和5年度 九州地区高分子若手研究会・冬の講演会
村田 光紀, 下田 真唯子, 新村 真由美, 若尾 雅広, 隅田 泰生, 諸石 寿朗, 新地 和	TLR7リガンド・糖鎖共固定化金ナノ粒子の粒径および糖鎖構造が免疫刺激活性に与える影響	令和5年度日本生化学会九州支部例会
和田 詩帆, 村田 光紀, 新村 真由美, 下田 真唯子, 若尾 雅広, 隅田 泰生, 諸石 寿朗, 新地 浩之	金ナノ粒子に固定化したTLR9リガンドのヌクレアーゼ耐性と免疫増強活性	令和5年度日本生化学会九州支部例会
	糖鎖ナノアジュバントを用いたセルフ・アジュバント型ペプチドワクチンの免疫誘導活性	令和5年度日本生化学会九州支部例会

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
情報・生体工学プログラム		
Takuhiro Matsuura, Tomoki Nakayama, Masafumi Ohashi 松浦拓弘, 中山智喜, 大橋勝文	Understanding Transboundary Transport Processes of PM2.5 in the East China Sea by Himawari-8 Image Analysis ひまわり8号画像解析による東シナ海におけるPM2.5の越境輸送過程把握	Japan Geoscience Union Meeting 2023 第28回大気化学討論会
永富宏樹, 鈴木崇大, 米倉徹, 大橋勝文, 北村竜都, 河本和明, 中山智喜 寺田秀一郎, 大橋勝文 Kazuya Takase, Kenya Momohara, Ai Kamikubo, Satoshi Ono	機械学習を用いたカメラ画像解析による雲仙岳での霧発生状態の判別の妥当性 衛星観測によるインドネシアでのAODおよびNO2分布解析 Factors Influencing the Willingness of Faculty Students of Education to Learn and Ideate AI-based Education	第28回大気化学討論会 第28回大気化学討論会 The 12th International Conference on Education and Management Innovation (ICEMI 2023)
鈴木昇太, 小野智司	自己教師あり学習を用いたマルチモーダルニューラル構造探索手法の検討	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会2023 (SSI2023)
田島彩音, 小野智司	分散共分散行列適応進化戦略を用いた敵対的攻撃における初期解生成方式の検討	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会2023 (SSI2023)
赤垣敬吾, 田島彩音, 小野智司	音声認識器に対する分散共分散行列適応進化戦略を用いたハードラベルブラックボックス攻撃の試み	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会2023 (SSI2023)
太田和宏, 小野智司	NeRFを用いた自由視点画像生成における学習ベースサンプリング手法の基礎検討	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会2023 (SSI2023)
森本文哉, 小野智司	微小な再攻撃による敵対的サンプル矯正の試み	情報処理学会 火の国情報シンポジウム2024
河野竜士, 小野智司	日本語の表記体系に着目した敵対的攻撃手法の提案	情報処理学会 火の国情報シンポジウム2024
日下部尊, 小野智司	単眼深度推定器の脆弱性検証を目的とした実環境評価型敵対的攻撃の試み	情報処理学会 火の国情報シンポジウム2024
森本文哉, 小野智司 内山光彩, 鈴木昇太, 小野智司	微小な再攻撃による敵対的事例の矯正に関する基礎検討 ブロックチェーン技術を活用したパーソナライズド連合学習におけるクラスタリングの基礎検討	情報処理学会第86回全国大会 情報処理学会第86回全国大会
横川優, 太田和宏, 水俣友希, 川崎洋, 長原一, 小野智司	符号化開口を鍵として用いる視覚的情報秘匿方式	情報処理学会第86回全国大会
小野智司, 太田和宏, 河野竜士, 森永凌汰, 内山光彩, 横川優, 日高匡, 伊藤史生 末永康貴, 永井裕也, 柏木一杜, 小野智司 濱島修平, 重井徳貴, 宮崎正信, 阿部伸一, 石塚洋一, 宮島廣美	監視カメラ映像からの目立ちにくい異常動作の検出の試み 介護士スケジューリングにおける制約の自動抽出に関する基礎検討 機械学習を用いた腎機能に関する時系列健診データのクラスタリング	情報処理学会第86回全国大会 情報処理学会第86回全国大会 第31回電子情報通信学会九州支部 学生会講演会
Keigo Miwa, Noritaka Shigei, Satoshi Sugimoto, Yoichi Ishizuka, Hiromi Miyajima	Estimation of Sediment Disaster Prone Areas from Map Images Using Mask R-CNN	The 17th International Conference on Innovative Computing, Information and Control
Yuki Yamaguchi, Noritaka Shigei, Masanobu Miyazaki, Yoichi Ishizuka Shinichi Abe, Tomoya Nishino, Hiromi Miyajima 阿多石浩輝, 重井徳貴, 宮島廣美	Development of Assistance System to Diagnose Changes in Kidney Function Using Machine Learning 文書の自動分類におけるRoBERTaを用いた分散表現と分類層に関する一検討	The 17th International Conference on Innovative Computing, Information and Control 電気・情報関係学会九州支部連合大会
平田幸基, 重井徳貴, 杉本知史, 石塚洋一, 宮島廣美 嶋崎亮太, 重井徳貴, 宮島洋文, 中村喜寛, 宮島廣美 長谷健吾, 重井徳貴, 森田千尋, 石塚洋一, 宮島廣美	航空写真からの土地利用分類におけるクリッピング画像を用いたアンサンブル学習の一検討 シート型マーカー使用時における自律走行モデルカーの屋内巡回動作の改善 CGANを用いたデータ拡張における耐候性鋼材のさび画像生成の多様性の改善	電気・情報関係学会九州支部連合大会 電気・情報関係学会九州支部連合大会 第31回電子情報通信学会九州支部 学生会講演会
日高翼, 久保莞太, 田辺寛, 出口楽々, 馬場研二, 黒島直樹, 和田真澄, 大塚隆生, 小野智司, 重井徳貴 出口楽々, 久保莞太, 田辺寛, 日高翼, 馬場研二, 黒島直樹, 和田真澄, 大塚隆生, 重井徳貴, 小野智司 松下隼人, 井田悠太, 丸田一輝, 大平康旦, 黒田翔, 松元隆博	腹腔鏡下外科手術動画への時系列行動セグメンテーション適用の試み 腹腔鏡手術映像における手術器具の動作解析に関する基礎検討 MUDiv/OFDMAにおける2Dメッシュ画像を用いたCNNによるサブキャリア割当の検討	第25回日本知能情報ファジィ学会九州支部学術講演会予稿集 情報処理学会第86回全国大会 2023年電子情報通信学会ソサイエティ大会講演論文集

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
<p>情報・生体工学プログラム</p> <p>吉村龍, 井田悠太, 丸田一輝, 大平康旦, 黒田翔, 松元隆博 井田悠太, 大平康旦, 黒田翔, 松元隆博</p> <p>大平康旦, 松元隆博, 鳥井秀幸, 井田悠太</p> <p>津森駿介, 井田悠太, 大平康旦, 黒田翔, 松元隆博</p> <p>本間晴羽, 松下隼人, 井田悠太, 大平康旦, 黒田翔, 松元隆博 松下隼人, 本間晴羽, 井田悠太, 大平康旦, 黒田翔, 松元隆博 Ting Wang, Gang Wang</p> <p>小平淳輔, 鹿嶋雅之, 福元伸也, 西正満, 渡邊睦</p> <p>内田慶太郎, 西正満, 鹿嶋雅之, 福元伸也, 渡邊睦 中村太紀, 西正満, 鹿嶋雅之, 福元伸也, 渡邊睦</p> <p>宮田将光, 西正満, 福元伸也, 鹿嶋雅之, 渡邊睦</p> <p>川畑吏功, 西正満, 福元伸也, 鹿嶋雅之, 渡邊睦</p> <p>上村優介, 福元伸也, 鹿嶋雅之, 渡邊睦, 柴村奈緒子, 鶴川信 西村方孝</p>	<p>QRM-MLDに基づくDNNを適用したSD-SM-MIMOの検討</p> <p>マルチユーザダイバーシチ利得を与えるOFDMサブキャリアのスケジューリング</p> <p>2次元PPM-OCDMA方式に適した2次元光ZCZ系列セットの構成に関する検討</p> <p>チャネル状態情報とDNNを用いた最適なOFDMサブキャリア割当</p> <p>効果的なCSIの特徴抽出と深層学習による屋内位置推定手法の比較検討</p> <p>総チャネル容量を考慮したCNNに基づくOFDMサブキャリア割当の検討</p> <p>Object Discrimination Evaluated by Neural Activity of Inferotemporal Cells and its Dynamics</p> <p>会話状況認識に基づくコミュニケーションロボット“まめろう”の研究開発</p> <p>動画像処理によるバレーボール競技における記録の自動化に関する研究</p> <p>映像理解のための映像から絵コンテの生成に関する研究</p> <p>手話映像解析に基づく異言語手話への自動変換・CG提示に関する研究</p> <p>公共ディスプレイにおけるユーザビリティを考慮した非接触インタフェースに関する研究</p> <p>奄美大島に生息する野鳥の希少種の鳴き声自動認識に関する研究</p> <p>光イメージング法を用いた聴覚皮質応答解析の基礎とその応用</p>	<p>2023年電子情報通信学会ソサイエティ大会講演論文集 電子情報通信学会技術研究報告, RCS2023-182</p> <p>電子情報通信学会技術研究報告, CS2023-102</p> <p>2024年電子情報通信学会総合大会講演論文集 電子情報通信学会技術研究報告, CS2023-112</p> <p>電子情報通信学会技術研究報告, CS2023-118</p> <p>第62回日本生体医工学会大会</p> <p>第41回日本ロボット学会学術講演会 情報処理学会 火の国情報シンポジウム2024</p> <p>電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)</p> <p>電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)</p> <p>電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)</p> <p>情報処理学会 火の国情報シンポジウム2024</p> <p>第13回鹿児島神経科学研究会</p>

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
建築学プログラム		
有田葵, 田中照久, 倉富洋, 堺純一	八角形SC柱と鉄骨梁で構成された柱梁接合部の応力伝達に関する解析的研究 -水平ダイアフラムを省いた柱梁接合部の応力伝達機構の解	日本建築学会研究報告九州支部第63号
立石彩夏, 塚越雅幸, 倉富洋, 近藤涼香	CLTと製材への水分浸透特性の比較とそれが材料の美観性・力学的特性に及ぼす影響 その1: 含水率分布に及ぼすCLT接着層の影響	日本建築学会研究報告九州支部第63号
近藤涼香, 倉富洋, 塚越雅幸, 立石彩夏	CLTと製材への水分浸透特性の比較とそれが材料の美観性・力学的特性に及ぼす影響 その2: 含水率分布と支圧強度の関係	日本建築学会研究報告九州支部第63号
Bo Causer, Olivier Chamel	Fostering Cosmopolitan Citizenship through a Multi-Country Joint Studio Project	2023 ACSA/EAAE Teachers Conference: Educating the Cosmopolitan Architect
松鶴さとみ	受水槽方式の微生物汚染対策に関する検討 ~その3: 2023年調査報告~	第51回建築物環境衛生管理全国大会
岡田鮎花 柴田晃宏	建築家マルセル・プロイヤーの言説と建築作品にみる対比表現に関する	日本建築学会研究報告九州支部第63号
東郷彩花 増留麻紀子 朴光賢 柴田晃宏	建築家松井宏方の建築活動について 鹿児島期における活動の詳細に着目して	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
鬼崎竜一 柴田晃宏	天井形状による印象評価と圧迫感に関する研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
三苫祐一郎 柴田晃宏	住宅の地下空間の構成にみられる通時的変遷に関する研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
荒木響亮 柴田晃宏	VRを用いたリビング空間における観葉植物の属性及び配置構成と快適性に関する研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
富田明日香 柴田晃宏	現実空間とVR空間の壁面における色彩の面積効果に関する研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
日高菜月 柴田晃宏	VRを用いた虫瞰視点で行う設計補助ツールの開発とその可能性	日本建築学会研究報告九州支部第63号
宇根田龍弥 柴田晃宏	業種の違いにみられる路面店舗の外観構成要素の差異と「入りたさ」の関係性	日本建築学会研究報告九州支部第63号
釋聖宗 柴田晃宏	高層建築物の前面に見られる低層建築物による多棟構成が圧迫感に与える影響に関する研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
淵之上未来 増留麻紀子 朴光賢 柴田晃宏	遣唐使館の設計プロセスから見る松井宏方の設計手法に関する研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
中洲賢太郎 柴田晃宏	建築模型における表現方法の通時的遷移に関する研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
高山萌子 柴田晃宏	公園における飲食行為と構成要素に関する研究 ~鹿児島市中心部を対象として~	日本建築学会研究報告九州支部第63号
大橋初音 柴田晃宏	特別支援学校における新旧施設の空間要素及び利用実態の変化に関する研究 -鹿児島市の特別支援学校をケーススタディとして-	日本建築学会研究報告九州支部第63号
中平剛太郎, 曾我和弘, 波江野菜々子	全天候下の波長別日射量の簡易推定法に関する研究 その5 紫外・可視・近赤外放射を含む波長別直達日射量の推定法の検討	日本建築学会研究報告九州支部第63号
波江野菜々子, 曾我和弘, 中平剛太郎	全天候下の波長別日射量の簡易推定法に関する研究 その6 5地点における波長別斜面全天日射量の推定法の評価	日本建築学会研究報告九州支部第63号
有馬竣, 曾我和弘, 成田啓人, 榮みなみ	気候変動を考慮した長期気候データの開発に関する研究 その3 DS2022とJRA-3Qに基づく空調熱負荷の検証	日本建築学会研究報告九州支部第63号
成田啓人, 曾我和弘, 有馬竣, 榮みなみ	気候変動を考慮した長期気候データの開発に関する研究 その4 JRA-3Qのバイアス補正と補正効果の検証	日本建築学会研究報告九州支部第63号
榮みなみ, 曾我和弘, 有馬竣, 成田啓人	気候変動を考慮した長期気候データの開発に関する研究 その5 長期気候データの作成と空調熱負荷計算への応用	日本建築学会研究報告九州支部第63号
山口泰平, 横須賀洋平	四辺形を形状要素とした離散曲面による木質シェル構造の形状最適化	第18回コロキウム構造形態の解析と創生2023
軸丸 芳揮, 横須賀 洋平, 林 和希, 早川 健太郎, 梶原 健司	構造設計に動機づけられた可積分分散正則関数における変分原理の構築	日本応用数理学会第20回研究部会連合発表会
嶋尾 恭兵, 横須賀 洋平	膜主応力による曲線梁の形状決定手法 -ひずみエネルギー最小化を目的とした梁配置最適化-	日本応用数理学会第20回研究部会連合発表会
小林和真, 横須賀洋平	終局状態を考慮したNNの機械学習による構造最適化 -5層3スパンモデル-	第46回 情報・システム・利用・技術シンポジウム

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題目	雑誌名または講演会名
建築学プログラム		
石本大和, 横須賀洋平	サロゲートモデルによる鋼構造骨組の構造最適化 Active Learning による精度と計算コストの検証	日本建築学会研究報告九州支部第63号
福田慧吾, 高藤真伍, 中村達哉, 横須賀洋平	測地線による木質グリッドシェル構造の製作と載荷試験 幾何学的非線形解析とトーナメント載荷試験の比較	日本建築学会研究報告九州支部第63号
中村真子, 横須賀洋平	座標仮定有限要素法による初期形状解析 一梁・膜・トラス・ケーブル要素の複合張力構造の安定性一	日本建築学会研究報告九州支部第63号
石本大和, 横須賀洋平	サロゲートモデルによる鋼構造骨組の構造最適化-NNによる制約条件の検定-	第18回コロキウム構造形態の解析と創生2023
松岡直, 塩屋晋一, 松下静香, 植野緑彩	高温下における鉄筋集成材梁の降伏モーメントと曲げ耐力に関する実験的研究 その1. 室温時における梁の加力試験とその結果	日本建築学会研究報告九州支部第63号
植野緑彩, 塩屋晋一, 松岡直, 松下静香	高温下における鉄筋集成材梁の降伏モーメントと曲げ耐力に関する実験的研究 その2. 温度上昇に伴う力学的特性の変化とその評価	日本建築学会研究報告九州支部第63号
植野緑彩, 塩屋晋一, 松岡直, 松下静香	高温下における鉄筋集成材梁の降伏モーメントと曲げ耐力に関する実験的研究 その3. 鉄筋の温度応力と降伏モーメントの推定	日本建築学会研究報告九州支部第63号
川添敦也, 塩屋晋一	高強度鉄筋を用いて履歴特性と残留変形を制御するRC梁に関する実験的研究	日本建築学会研究報告九州支部第63号
梁瀬りん, PARK Jinseok, 下入佐祐人, 塩屋晋一	鍵形のH形鋼ハンチを用いる乾式接合による鉄筋集成材のラーメン骨組の設計方法の研究 その1. 接合方法と期待する効果および接合部の	日本建築学会研究報告九州支部第63号
下入佐祐人, PARK Jinseok, 梁瀬りん, 塩屋晋一	鍵形のH形鋼ハンチを用いる乾式接合による鉄筋集成材のラーメン骨組の設計方法の研究 その2. ネジ鉄筋の余長, エンドプレートの応力分布, および鋼製ダンパーの予備試験	日本建築学会研究報告九州支部第63号
松下静香, 塩屋晋一	鉄筋集成材梁の燃えしろ設計に関する燃焼試験 その4. 曲げ耐力時の鉄筋の温度応力の消滅と燃焼試験後の梁の破壊加力実験	日本建築学会研究報告九州支部第63号
松下静香, 塩屋晋一	鉄筋集成材梁の燃えしろ設計に関する燃焼試験 その5. 燃焼試験の温度履歴データから推定する内部の温度分布のモデル化	日本建築学会研究報告九州支部第63号
川崎璃子, 塩屋晋一, 陶山巧	無損傷でエネルギーを消費する回転形式のCLT連層壁の開発 その1. 連層壁の機構と摩擦ダンパーの要素試験	日本建築学会研究報告九州支部第63号
陶山巧, 塩屋晋一, 川崎璃子	無損傷でエネルギー消費する回転形式のCLT連層壁の開発 その2. 水平加力実験の概要	日本建築学会研究報告九州支部第63号
陶山巧, 塩屋晋一, 川崎璃子	無損傷でエネルギー消費する回転形式のCLT連層壁の開発 その3. 実験結果と考察	日本建築学会研究報告九州支部第63号
早田圭佑, 塩屋晋一, 向井基紘	上層の鉄筋集成材の柱の軸力と曲げ耐力の相関関係に関する研究 その1. 一軸圧縮実験	日本建築学会研究報告九州支部第63号
早田圭佑, 塩屋晋一, 向井基紘	上層の鉄筋集成材の柱の軸力と曲げ耐力の相関関係に関する研究 その2. 一定軸力での曲げの加力実験	日本建築学会研究報告九州支部第63号
向井基紘, 塩屋晋一	上層の鉄筋集成材の柱の軸力と曲げ耐力の相関関係に関する研究 その3. 軸力-曲げ耐力の相関曲線の評価	日本建築学会研究報告九州支部第63号
亀嵜 実央, 二宮 秀與, 児島 輝樹	開口部の日射遮蔽性能に関する研究 その10 レースカーテンの色が日射熱取得率に及ぼす影響について	日本建築学会研究報告九州支部第63号
村木 晴菜, 二宮 秀與	インドネシアの設計用気象データに関する研究 Perezモデルによる斜面日射量の推定精度の検証	日本建築学会研究報告九州支部第63号
林 龍一, 二宮 秀與	静止気象衛星データを用いた大気放射量の推定方法	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
木下 泰斗, 二宮 秀與, 西川 祥子, 上乘 正信, 赤荻 弘樹, 石積 広行, 宮澤 千頭	窓のエネルギー性能WEPの試算と単一評価指標導入に向けた検討 その1: 窓のエネルギー性能評価法JISの概要と試算	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
西川 祥子, 二宮 秀與, 木下 泰斗, 上乘 正信, 赤荻 弘樹, 石積 広行, 宮澤 千頭	窓のエネルギー性能WEPの試算と単一評価指標導入に向けた検討 その2: 窓のエネルギー性能と戸建住宅の暖冷房負荷の関係	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
上乘 正信, 二宮 秀與, 木下 泰斗, 西川 祥子, 赤荻 弘樹, 石積 広行, 宮澤 千頭	窓のエネルギー性能WEPの試算と単一評価指標導入に向けた検討 その3: 戸建住宅に典型的な窓仕様での窓のエネルギー性能試算結果	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
赤荻 弘樹, 二宮 秀與, 木下 泰斗, 西川 祥子, 上乘 正信, 石積 広行, 宮澤 千頭	窓のエネルギー性能WEPの試算と単一評価指標導入に向けた検討 その4: 窓附属部材及び庇における窓のエネルギー性能への影響	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
石積 広行, 二宮 秀與, 木下 泰斗, 西川 祥子, 上乘 正信, 赤荻 弘樹, 宮澤 千頭	窓のエネルギー性能WEPの試算と単一評価指標導入に向けた検討 その5: 集合住宅の一次エネルギー消費量と窓エネルギー性能の比較について	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集

本項は、各プログラムで実施している研究内容の概略を示すために掲載しています。また、鹿児島大学研究者情報管理システム（以下、システム）からの出力データを機械的に整形して作成しています。詳細かつ正確な情報は、システム上の情報を基に公表されている鹿児島大学研究者総覧（<https://ris.kuas.kagoshima-u.ac.jp/search?m=home&l=ja>）をご参照ください。

学会発表

発表者	題 目	雑誌名または講演会名
建築学プログラム		
満園 大翔, 鷹野 敦, 田島 亜槻, 福山 弘, 稲田 勲保, 古山 明義, 阿久津 勝	竹集成材の構造利用に向けた基礎的研究（その3） -T.G.H.法による竹集成材のせん断弾性係数に対するヤング係数の比（E/G）の提案	日本建築学会研究報告九州支部第63号
星原 陸玖, 鷹野 敦, 本間 俊雄, 古川 光星	屋内熱負荷の最適化に基づく建物設計支援ツールの研究 -最適化プログラムの設計変数・制約条件の検証-	日本建築学会研究報告九州支部第63号
古川 光星, 鷹野 敦, 星原 陸玖, 本間 俊雄	屋内熱負荷の最適化に基づく建物設計支援ツールの研究 屋根形状の展開	日本建築学会研究報告九州支部第63号
芹口 楓出, 鷹野 敦	持続的な森林資源の活用に向けた多角的な考察 鹿児島県を対象としたマス・カーボン・バリューフローの分析	日本建築学会研究報告九州支部第63号
清藤 彩音, 鷹野 敦, 鈴木 芹菜, 中島 大地, 山田 凌大	伝統的手法のカーボンフットプリント/ハンドプリント 茅葺き屋根の材料製造段階の評価	日本建築学会研究報告九州支部第63号
朱 芷萱, 鷹野 敦, 満園 大翔	多機能CLTの開発 遅燃断熱層の燃え止まり方の検証	日本建築学会研究報告九州支部第63号
山口 豊, 鷹野 敦	タイニーハウスの考察 -1990年代以降の事例を対象として-	日本建築学会研究報告九州支部第63号
永渕 涼佑, 鷹野 敦	建築空間と子どものふるまいに関する考察 -建築の空間形態と基本的動作の関係-	日本建築学会研究報告九州支部第63号
満園 大翔, 鷹野 敦, 田島 亜槻, 福山 弘, 稲田 勲保, 古山 明義, 阿久津 勝	竹集成材の構造利用に向けた基礎的研究 その1・材料強度試験に基づく特性値の算出（圧縮）	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
田島 亜槻, 鷹野 敦, 満園 大翔, 福山 弘, 稲田 勲保, 古山 明義, 阿久津 勝	竹集成材の構造利用に向けた基礎的研究 その2・材料強度試験に基づく特性値の算出（せん断）	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
稲田 勲保, 福山 弘, 鷹野 敦, 満園 大翔, 田島 亜槻, 古山 明義, 阿久津 勝	竹集成材の構造利用に向けた基礎的研究 その3・竹集成材の短材合わせ柱を用いた耐力壁の性能検証	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集
福山 弘, 古山 明義, 阿久津 勝, 満園 大翔, 鷹野 敦, 稲田 勲保	竹集成材の構造利用に向けた基礎的研究 その4・実大試験体の画像相関法による各部測定の可能性・短材合わせ柱耐力壁の挙動分析	2023年度 日本建築学会学術講演梗概集